

採択者一覧

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	中村 侃右	いちご収穫時の労働力の省力化
兵庫県	原口 勝	作業員の減員分を機械化する。
兵庫県	石田 洋子	機械導入により接触機会を避け安全性・機能性を高めていきたい。
兵庫県	安田 一	省力化機械導入により人との密を避け、末永く野菜を出荷したい。
兵庫県	土井 勝二	レタス包装機導入による省力化、規模拡大。
兵庫県	武市 重之	機械を導入するに、作業員どうしの接触を避けて、作業効率をあげる。
兵庫県	林 拓司	省力化機械導入、接触機会を避け作業効率を上げ人件費を削減
兵庫県	山野 祐史	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を増反する
兵庫県	端 智彦	レタス自動起動、機会導入により接触機会をさげ作業効率を上げる
兵庫県	矢内 利明	省力機械の導入により接触機会をさげ増反増収を図る
兵庫県	片山 雅弘	1人植栽可能で、接触機会がなく非常に作業効率が高く増反する
兵庫県	庄野 悦男	省力化機械を導入し接触機会を避け、効率化を図り増反に取り組む
兵庫県	山口 忠士	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	榎本 茂廣	機械を導入し作業効率を上げるとともに接触機会を減少させる
兵庫県	仲田 勉	機械導入により作業効率を上げ増反するとともに接触機会を避ける
兵庫県	富地 千賀	機械を導入し労働環境を改善したい
兵庫県	藤岡 豊	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	石上 達也	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率をあげる
兵庫県	柏木 秀之	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	木下 泰光	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ規模拡大
兵庫県	村上 一廣	他人との接触を減らす為、機械化により作業効率を上げる。
兵庫県	中田 勝哉	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	神木 宏	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	太田 清	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率上げ増反する。
兵庫県	永田 暁弘	省力化機械の導入により接触機会をさげ作業効率上げる
兵庫県	白瀬 義久	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	江北 雅美	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率上げ和牛の増頭する
兵庫県	北山 和生	省力化機械の導入により接触機会を避け過重労働を減じる。
兵庫県	前野 勝洋	省力化機械の導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	池田 巧	省力化機械の導入により接触機会をさけて作業効率上げ増反する
兵庫県	吉村 照正	レタスに加えて白菜等作付品種の多角化を図る
兵庫県	阿部 俊行	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	中原 利光	省力化機械増台により接触機会を避け、収穫効率を上げる。
兵庫県	藤本 学	省力化機械導入により、接触を避け、作業効率を上げ、増反する。
兵庫県	高島 正幹	省力化機械導入し、人との接触機会を避け作業効率を向上させる。
兵庫県	向 順子	フォークリフト導入により、労働力の省力化を図る。
兵庫県	廣本 敏和	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	白川 彰洋	省力化機械導入により、接触機会を減らし、作業効率を上げる。
兵庫県	野上 景司	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	森本 圭亮	省力化機械を導入し、3密状態を作らない経営
兵庫県	細川 泰弘	収穫方法を変更し、接触機会の削減と省力化による増反を行う。
兵庫県	安田 章雄	省力化機械導入により、3、4人で作業していたのを人数を減らす
兵庫県	山口 雅弘	機械導入により接触を避け効率を上げる。
兵庫県	椿坂 伸弥	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	榎あわじ・アグリ・アソシエーション	国内外の麦の地場自給事業
兵庫県	川崎 広治	機械導入により省力化、接触機会を避け作業効率上げ増反する。
兵庫県	長谷 章江	省力化機械を導入し、接触機会を減らし、作業効率を上げる。
兵庫県	三原 健作	省力化機械の導入により、接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	西田 浩	マスク着用。機械の導入によって作業員が密になるのを防ぐ。
兵庫県	木場 清文	省力化機械導入により、接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	阿部 信介	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	トヨタテンキ株式会社 代表取締役 豊田 実	省力化機械導入により接触を避け作業効率を上げる。
兵庫県	橋本 恭明	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げて増反を行う
兵庫県	池尻 英明	接触機会を少なくし生産向上のために省力化機械の導入を行う。
兵庫県	山口 和則	機械導入で作業員の省力化、接触機会を減らし作業効率を上げる
兵庫県	今出 豊	機械の導入により密な手作業の機会を避け、作業の簡素化を図る。
兵庫県	山口 輝雄	省力化機械導入により接触機会を避け高品質栽培を行う。
兵庫県	桜木 学	新規機械の導入により接触機会を避け面積維持拡大を図る。
兵庫県	安部 美智子	AWAJIC HORROR GARDEN (アワジックホラーガーデン)
兵庫県	村上 基祐	機械を導入して接触をへらして作業できるようにする。
兵庫県	山本 芳弘	機械導入により接触機会を避け効率上げると共に造反する
兵庫県	藤原 一弘	省力化機械をふる活用し、人との密をさげ作業効率を上げる。
兵庫県	窪田 貴	高性能機械導入により接触機会を避けおいしい玉葱を増反する。
兵庫県	林 政夫	植え付けが密になるため労働力、作業省力化を図るため
兵庫県	藤江 恵康	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反します。
兵庫県	堀部 重光	今まで人を雇っていたが、接触を避け効率を上げる
兵庫県	田村 太作	省力化機械導入で、3密を避け作業効率と品質、収入を上げる
兵庫県	前原 正博	機械化により接触機会を避け、仕事効率を上げ生産額を増やす
兵庫県	前原 重信	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	榎本 悟朗	省力化機械導入を進め接触機会を避け作業効率化を図る
兵庫県	山口 忠茂	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	木下 昇	省力化機械を導入して密を避ける。単独作業で効率を上げる
兵庫県	中谷 小百合	機械導入により接触機会を避け作業効率安全性を上げる
兵庫県	井上 重徳	省力化機械の導入により接触を避け、さらに増反し収入の増をする
兵庫県	長尾 忠義	接触機会を最小限にし、作業効率をあげる。
兵庫県	沼田 吉則	機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	以頭 和之	畝立施肥機の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	山崎 松男	省力化機械の導入により接触機会を避け作業の効率を上げる。
兵庫県	西岡 源三郎	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	小山 守	省力機械導入により作業員の密を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	船越 修次	感染防止用具の利用と省力化機械導入により感染機械を軽減する
兵庫県	碓 茂	機械を導入することによって接触者の数を減らせる。
兵庫県	中山 ひとみ	ハンマーナイフモアを導入したので人手も少なく出来るようにした
兵庫県	岡本 育大	機械の導入により省力化を図り人との接触を最小限に抑える
兵庫県	仁里 一郎	省力化機械導入による接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	前田 和史	作業員確保が困難な為、省力化機械により作業効率を上げる。
兵庫県	正木 薫	効率化機械の導入により接触機会を減らす。
兵庫県	里深 寛	接触機会を減らし、省力化機械導入を図り作業効力を上げ増反する
兵庫県	木曾 雅浩	省力化機械の導入で作業の負担を計り、接触機械を減らす。
兵庫県	堀淵 芳子	省力化機械導入により接触機会を避けて作付面積を増やす。
兵庫県	栗林 良明	作業の効率化をし、接触機会を減少させる。
兵庫県	小濱 茂	作業員の減少を機械の導入により、労働力不足を解消する。
兵庫県	岸上 敏之	野菜貯蔵用冷蔵庫 コンテナ約270個分を収納施設を設置する。
兵庫県	田中 佳恵子	省力化機械導入により接触機会の低減と作業の効率化の向上
兵庫県	太田 美香	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	阿部 千恵子	省力化機械導入で接触機会をさげ作業効率上げ増反していきたい。
兵庫県	小畑 英治	省力化して接触をさけて、高品質な玉葱生産を行う。
兵庫県	桐原 将輝	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	北内 美恵子	既存の作業体系を見直し、労働力不足改善と接触機会の軽減を図る
兵庫県	三好 州宏	省力化機械導入による効率的な作業体系の確立と感染防止
兵庫県	小島 良太	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	仲田 雅幸	機械導入により接触機会を避け作業効率を上げたい。
兵庫県	島田 純次	感染防止対策を講じトラクター新規導入により生産性を向上させる
兵庫県	三野 勝吾	省力化機械導入により接触機会を避けながら増反する。
兵庫県	山本 結一郎	省力化機械の導入により雇人者をなくし接触機会を避ける。
兵庫県	岡田 雅身	機械導入により体力消耗を抑え感染リスクの軽減に取り組む。
兵庫県	神代 和明	省力化機械の導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	橋本 諭	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	稲田 定次	農繁期でもソーシャルディスタンスを保って作業をする。
兵庫県	廻角 良弘	省力化、機械導入により作業効率を上げたい。
兵庫県	出田 忠司	省力化機械の導入により作業効率を上げコストを下げたい。
兵庫県	前田 達夫	常に消毒、マスクの着用家族全員が人との接触機会をへす。
兵庫県	三宅 啓文	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	川口 千春	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反に励む。
兵庫県	アイ・エス・フーズ株式会社	省人・省力化及び非接触に繋がる生産・管理作業体制の確立事業
兵庫県	山下 達也	機械を導入し省力化接触機会の減少作業効率向上を図り増反する。
兵庫県	平野 仁司	機械導入し、省力化・接触機会低減し、作業能力効率の向上を図る
兵庫県	村上 勝海	玉葱定植機コンテナ導入し雇人数を減らし感染予防に努める。
兵庫県	中田 徹治	機械導入により3密を避け作業効率を上げることになる。
兵庫県	太田 文雄	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率上げ増反する。
兵庫県	北川 昌史	作業効率を上げる機械類の導入及び感染症対策を徹底する。
兵庫県	山口 康美	省力化機械導入により接触機会を避けて作業効率を上げ増反する。
兵庫県	西野 義男	省力化機械導入により密にならず作業効率を上げ増反する。
兵庫県	山家 隆司	機械の導入により作業効率化を図る。
兵庫県	久次米 康次	雇用の高齢化等により労働力確保が困難になり省力機械を導入
兵庫県	藤平 孝夫	生産効率向上の為省力化機械を導入
兵庫県	不動 宣浩	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	細川 光子	省力化機械の導入によりマスクを着け接触を避け作業効率を上げる
兵庫県	増田 照夫	省力化機械の導入による労働時間の削減と計画的な設備導入
兵庫県	古東 美佐子	省力化機械導入マスク手洗い接触機会を避け作業効率を上げ増反。
兵庫県	荒木 富士男	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	上岡 昇平	産業用ドローン導入により接触機会を避けながら作業効率を上げる
兵庫県	田村 貞彦	機械導入により多人数での作業回避をし効率を上げる。
兵庫県	轟 勝二	稲作における作業の省力化接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	樋口 哲平	機械導入により空いた時間で販売の活路えお開きたい。
兵庫県	前川 義信	機械化により人出不足を補い3密を避けることができる。
兵庫県	野口 ひさ子	省力化機械を導入し、単独作業の効率化、労働時間を短縮する。
兵庫県	白濱 吉文	密を避け、機械導入で、作業効率を上げる。
兵庫県	松下 晃司	地元での人材確保・機械化によるレタスの安定生産に取り組む
兵庫県	以頭 真治	機械の導入により接触機会を避け作業効率、生産性を向上させる。
兵庫県	庄田 定司	密を避け、省力化機械導入により作業効率をあげ増反する
兵庫県	大西 とし子	機械化導入で接触機会を避け作業効率を向上する。
兵庫県	岩鼻 宏法	機械導入により、作業時の人との接触を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	堀川 太郎	省力化機械の導入で人出の削減と感染症予防。
兵庫県	北崎 雅晃	極力接触を低減し、感染予防と生産規模拡大の両立。
兵庫県	仲尾 修治	省力化機械の導入による効率的な農作業と接触機会削減の両立
兵庫県	栗林 秀企	接触機会の減少と作業効率の向上のため省力化機械を導入し増反
兵庫県	村上 裕美	省力化機械により接触機会を避けている。
兵庫県	株式会社アワジブランドドットジェーピー 代表取締役 山崎 隆也	省力化機械導入により労働力の減少を補い効率化と増反増益を図る
兵庫県	前田 正義	機械導入により接触機会を減らす。
兵庫県	吉田 充宏	省力化機械の導入により密な作業を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	藤岡 隆幸	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	有限会社三野青果 代表取締役 三野光弘	省力化機械を導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	谷口 正幸	作業者の接触機会を減らして生産の効率を上げ増反する
兵庫県	居内 由博	機械導入により土壌改良をし接触機会を避けて作業効率を上げる。
兵庫県	小林 剛彦	1人で作業することで、密を避けて省力化と増反も可能になる。
兵庫県	倉本 直広	省力化機械導入で接触機会を避け作業効率向上により増反を図る。

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	濱田 益民	作業スペースを広げ密な重労働を軽減し生産コストを下げ増反する
兵庫県	沖 功	新規機械導入により作業効率の向上と増反、人との接触機会の回避
兵庫県	池田 敏男	新規機械導入により、接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	齊藤 正明	生産品目の拡大で、新規取引先の開拓
兵庫県	谷口 正治	家族で農作業を行い手洗・消毒・マスクを着用し外出は控えている
兵庫県	塩川 光博	機械導入により接触機会を出来るだけ避ける様作業効率を上げたい
兵庫県	奥野 勝文	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	菊川 秋夫	玉葱苗床葉切りを複数で行っていたが機械導入より省力化になる
兵庫県	沖 英幸	省力化機械を導入し作業者を分散させることで感染リスクを下げる
兵庫県	池尻 能久	省力機械導入により、接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	前田 幸子	機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	梶田 正治	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	長尾 一敏	機械の導入により省力化と接触機会を減らす。
兵庫県	江本 文明	マルチ設置蓋肥施肥の機械化で時間と作業員の接触機会の低減
兵庫県	柏木 一宏	運搬車の増車により接触機会を避け、作業効率を上げ増産を図る。
兵庫県	立川 多津子	省力化機械導入により作業効率が良くなり接触の機会が少なくなる
兵庫県	亀井 博司	省力化機械の導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	淵本 敏夫	省力化機械導入により、作業効率を上げて増反する。
兵庫県	村上 義明	機械の導入により、作業が楽になり、別々の作業ができる。
兵庫県	藤井 正己	省力化機械により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	武岡 良和	畝たて、施肥、マルチの同時作業による接触回避、作業効率向上
兵庫県	古東 弘行	玉葱移植機の導入により接触機会を避け増反する。
兵庫県	高田 泰子	省力化機械の導入し接触機会を避け、作業効率を上げ人件費を削減
兵庫県	西田 正人	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	久米 文子	省力化機械を導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	入谷 忠良	成形ロータリの導入によりコロナ対策をふまえた仕事ができる
兵庫県	榎本 敦行	性能の良い機械の増台により作業効率のUP及び時間の短縮を行う
兵庫県	丸山 ふじゑ	省力化機械導入により、接触機会を避け、継続を図る
兵庫県	堀井 正弘	省力化を図るため、たまねぎ移植機導入し、3密状態を作らない
兵庫県	堤 祥浩	省力化による生産コストの低下
兵庫県	久田 眞司	機械導入で省力化を進め人との3密を避け作業効率を高め増反する
兵庫県	岸本 一男	機械の導入により接触機会を減らし感染症対策とする。
兵庫県	亀岡 幸正	玉葱全自動播種機導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	富田 英作	機械能力が上がり2人隣り合わせの作業が離れて出来る事となった
兵庫県	藤本 文晴	高性能田植え機の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反
兵庫県	山野 守之	省力化機械導入により作業の効率化時間短縮・接触機会軽減を図る
兵庫県	坂本 優	玉葱省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	沼田 明大	省力化機械の導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	北崎 安弘	接続可能で安定的な経営。接触機会の減少と生産拡大
兵庫県	浜田 信之	機械導入により作業時間短縮。人との接触や身体的負担を軽減。
兵庫県	喜田 利明	玉葱ピッカー導入により省力化を図り、20a増反する予定。
兵庫県	廣地 弘幸	手作業を機械導入で3密を無くす。作業倉庫の換気を徹底する。
兵庫県	宮地 一博	省力化機械を導入し、品質低下を防ぎながら出荷調整を確保する。
兵庫県	山口 正巳	省力化機械の導入により3密をさげ作業効率を上げ省力化する。
兵庫県	正木 芳和	省力化機械により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	出口 善弘	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	村上 晴康	生産・出荷作業中接触を減らすため、機械の導入を行う。
兵庫県	國中 章雄	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率向上努力軽減を図る
兵庫県	堤 寛二	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	榎本 貢	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	宮崎 利治	省力化機械導入で労働時間の減少及び接触を避け効率化と増反する
兵庫県	艾原 和彦	飼料刈取省力化のためモア、感染防止のため換気扇、管理機の導入
兵庫県	真野 明洋	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	中尾 寛	作業効率を高めるため出来る限りワンマン作業へ移行
兵庫県	松下 将史	ハローを導入し、人員・熟料費を減らし作業効率を上げ増反する
兵庫県	原山 繁一	機械の導入により作業効率を高め、人との接触機会を減少させる
兵庫県	箕浦 浩史	省力化機械導入により、接触機会を避け、省人化、増産を図る。
兵庫県	中平 政和	機械化の導入のより効率化、増反に取り組む。
兵庫県	谷 恵輔	省力化機械導入により接触機会を避けて作業効率の向上を図る
兵庫県	記虎 高浩	省力化機械導入により、接触機会を避け、効率化し増反する。
兵庫県	濱口 哲司	高齢者につき機械により効果を上げたい
兵庫県	松本 純直	省力化機械導入により作業効率を上げ増反する
兵庫県	濱田 哲司	省力化機械の導入による接触機会の回避と収穫体験者の感染防止
兵庫県	曾根 安民	効率的な機械化により生産性と安全性を図り作業効率を上げたい
兵庫県	柏木 勝洋	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	森下 幸典	作業効率を上げ出荷量を増やす
兵庫県	榎賀 稔	機械化の導入により、密になることを避けていく。
兵庫県	淡路島希望食品(有)	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率上げ増反する。
兵庫県	原 貞治	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	金崎 静洋	機械の導入により接触機会の削減、作業効率を上げ増反に努める。
兵庫県	真野 真里	省力化機械導入により作業効率を上げ接触機会を避け感染予防する
兵庫県	稲井 秀夫	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	細川 照秋	機械の導入により作業者の接触機会を減らす生産を行います。
兵庫県	赤松 浩治	省力化機械の導入により、安全性の向上を図る。
兵庫県	(株)前川青果 前川 歳三	玉葱除湿器を導入する事により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	淡路協同物産(株) 代山口慎二	省力化機械の導入により、作付け・収穫の拡大と圃場の管理。
兵庫県	平野 千賀子	機械導入により、作業効率を上げ少数に出来る。
兵庫県	池田 学	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	仲野 章夫	機会を入れる事で密接を避ける
兵庫県	西野 貴俊	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	岡本 哲司	機械化による作業時間短縮し人との接触を少なくする
兵庫県	古東 仁史	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	神田 雅也	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	山本 圭一	機械化により、作業効率アップし、土作りを力にそそぐ
兵庫県	三善 章博	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	藤本 裕二	省力化機械の導入により、効率化をし、増反する
兵庫県	島田 一吉	省力化機器を導入し省力、効率化を図る。
兵庫県	町口 和正	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	平岡 正造	省力化機械を導入し、作業効率を上げ経営面積を維持、増反する。
兵庫県	鈴木 博善	3密に注意して機械導入により作業効率を上げ収益を上げる。
兵庫県	久米 只海	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	仲野 隆行	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	山崎 留美	省力化機械を導入することで接触機会を避け作業の効率化を図る
兵庫県	沼田 浩一	省力化機械導入により接触機会を避け、効率化により増反する。
兵庫県	山崎 富司	省力化機械導入による接触機会を減少させ、効率化を目指す。
兵庫県	豊田 一夫	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	田中 強	省力化機械の導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	田村 典久	省力化機械の導入接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	前田 和子	省力機械の導入により接触を出来るだけ避けて効率よく作業する。
兵庫県	富山 和美	機械導入により作業効率を上げ新型コロナ感染防止対策を講じる。
兵庫県	柏木 雅文	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	池田 武志	機械導入を行い、労働力の省力化を計り、3密を避ける
兵庫県	小谷 千恵子	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	上田 岩美	機械導入で省力化と作業効率を上げる
兵庫県	坂口 茂	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	村上 純一	省力化機械の導入により接触機会を避けて作業効率を上げる。
兵庫県	原 興三	機械を導入し接触機会を減らし、作業効率を上げ、増反する。
兵庫県	斉藤 克己	省力化機械導入により接触機会を避け作業時間を短縮する。
兵庫県	杉本 隆	手作業を減らすため機械化を行い作業人員の接触を減らす
兵庫県	原 敬一	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率も上げ増反する。
兵庫県	長江 勝一	省力化、効率化を図り、生産コストを低減させる。
兵庫県	村上 太希	機械の導入により省力化し、接触機会を避け、作業効率を上げる
兵庫県	山田 啓史	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	川添 敏充	省力化機械により少ない人で効率を上げたい。
兵庫県	奥浜 晃	農業機械の拡充導入により、接触機会を避け面積拡充を行う。
兵庫県	桑島 光明	手作業で行っていた作業を機械化により密をさけ、作業の効率化
兵庫県	高見 博昭	省力化機械導入により接触機会をさけ作業効率を上げる
兵庫県	島田 義勝	省力化機械の導入により接触機会をさけ作業効率を上げ増反する。
兵庫県	今井 博次	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	山下 和芳	雇用労働力を出来るかぎり削減し事故での栽培、販売を目指す。
兵庫県	株式会社森脇農園 代表取締役 森脇 渉	機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	前川 正英	機械導入により、作業効率を上げ増反する
兵庫県	坂本 厚文	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	堂上 博司	粉碎機・換気扇導入により接触機会を軽減し作業効率を上げる。
兵庫県	菅根 雅昌	省力化機械の導入により、作業の効率を図り、規模拡大を目指す。
兵庫県	古川 和弘	省力機械導入により作業者の3密を避けたい。
兵庫県	村上 美智子	機械導入により人数の減少になり、3密回避して、作業の効率化を図る。
兵庫県	小西 ずゑ子	省力化機械導入により、接触機会を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	吉見 哲二	省力化機械導入による作業員の接触削減と増反
兵庫県	大道 治俊	機械の導入により接触機会を避け効率的な作業で増反していく
兵庫県	山口 博	機械導入により人との接触機会を減らし、作業効率を上げる。
兵庫県	前島 好孝	共同だった機械を導入し接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	田村 旬	密にならない様、機械を導入して少人数で作業出来る様にしたい
兵庫県	門田 守	省力機械導入により接触機会を回避作業効率を高め規模拡大を図る
兵庫県	木下 耕一	省力化機械導入で接触機会を避け作業効率を上げ増反増収する
兵庫県	榎原 重吉	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	小島 一弘	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	天羽 栄仁	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	武田 茂	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反に努める
兵庫県	富長 俊行	省力化機械を導入し作業効率を上げ、作業員の接触機会を減らす
兵庫県	三木 浩介	機能性が高い機械を導入し、単独で作業を行い、接触機会を避ける
兵庫県	松下 忠夫	省力化機械導入と、接触機会を避けて作業効率を上げブランド化する
兵庫県	細川 雅祥	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	齋田 幸紀	省力化機械導入により接触機会を軽減し作業効率の向上を目指す。
兵庫県	登尾 雅美	省力化機械の導入を図り、作業の効率を上げる。
兵庫県	奥田 圭祐	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	楓 一登	フレールモア、ウイングハロー導入により、「3密」を避け、生産性向上(安定)と労働
兵庫県	木下 達夫	省力化機械導入により、作業の効率化および経費の削減を図る。
兵庫県	松本 幸弘	機械の導入による省力化、接触機会の減少で生産コストを低減
兵庫県	清水 健次	省力化機械導入により接触の機会を避け増反を図る。
兵庫県	東 嘉晃	省力化、マスク、手洗い、うがい、体に気を付けて頑張る
兵庫県	稲本 福男	省力化機械導入により、雇人・家族との接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	広本 武弘	省力化機械増強により接触機会を避け人員作業効率向上する。
兵庫県	松原 弘和	作業の機械化をすすめることで、人員の削減、効率を上げる。
兵庫県	山田 隆史	少人数ですが接触機会の減少をはかり、農作業の効率をあげたい
兵庫県	榎本 繁美	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	黒田 宏	人との接触を最小限に抑える為、省力化機械の導入を図る。
兵庫県	西本 徳治	省力化機械の導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	田辺 利	省力化機械の導入により接触機会を減らし作業効率を上げる
兵庫県	賀集 昭雄	収穫機導入により、農繁時期の作業者の確保と接触機会の回避

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	碓 佳宏	省力化機械導入により接触機会を避け労働時間の短縮を図る
兵庫県	松下 秀明	人と人との接触機会を減らすための農業を進める。
兵庫県	河崎 敏樹	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	前田 充康	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	谷間 さち子	省力化機械を導入し人との接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	松崎 泰也	効率化を図る為最新機械に切り替えを行い最少人数で行う
兵庫県	堀川 良和	機械導入により作業省力化を図る。
兵庫県	岡 光一	手仕事の濃厚接触を減らし作業効率を上げる
兵庫県	渡辺 治彦	省力化機械導入により接触機会をさげ作業効率を上げ増反する
兵庫県	山下 晋一	省力化機械を導入し新型コロナウイルス感染リスクを減らす
兵庫県	橋本 幸子	人数を減らして機械化を導入する
兵庫県	由良 和美	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	多田 弘	機械導入により密の改善と作業の効率化
兵庫県	前田 政晴	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ、増反する
兵庫県	山岡 隆一	機械導入により作業効率と生産性を向上させる。
兵庫県	山形 政二	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率上げ増反する
兵庫県	原田 育明	作業場や倉庫のスペース統合。リフトを利用して分業化を図る。
兵庫県	前田 羊	玉葱、野菜の作付を増やし売上の回復を図る。
兵庫県	増田 健治	省力化機械導入により接触機会を避け、販売体制の見直しを行う。
兵庫県	蛭子 智彦	省力化機械導入による作業効率の向上と接触機会減による感染予防
兵庫県	坂部 充宥	生産コスト削減による収益回復と接触機会減による感染防止の両立
兵庫県	金生 有稔	量的拡大は現状維持し品質向上に取り組み。要因分析を個別対策
兵庫県	松下 晋也	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反を図る
兵庫県	高川 力	省力化機械導入によりブランド野菜の生産量を増産する
兵庫県	藤原 敏勝	省力化機械を導入、接触機会を避け作業効率を上げ人件費を削減。
兵庫県	土居 俊昭	省力化機械の導入により、作業効率を上げて玉葱等の増反をする。
兵庫県	伊藤 郁夫	機械の導入により人手不足を補い、密接を避け作業効率を上げる。
兵庫県	奈良 園浩	省力化機械の導入により作業効率を上げ少人数で増反する。
兵庫県	香川 恵司	搬送資材を充実させ、雇用数を減らし感染を減少させる。
兵庫県	吉田 信雄	省力機械導入により接触機会を避け、作業効率上げ増反する。
兵庫県	船越 賢太郎	省力化、機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ、目指す
兵庫県	山口 修正	機械の導入により接触回避を図るため
兵庫県	倉本 立夫	三密回避の広い作業場造りと作業者の接触機会を減らす農業経営。
兵庫県	前原 一彦	省力化機械導入により作業効率を上げ増反する
兵庫県	黒田 静夫	機械導入する事により低コスト化を図り労力の軽減に取り組む
兵庫県	井上 敏雄	省力化機械の導入により3密を避け効率化を図る
兵庫県	原山 正	収穫出荷用の車購入により個々に作業をして接触しない様にした
兵庫県	水崎 健次	省力化機械の導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	下川 正	省力化機械導入による接触機会の低減
兵庫県	岡田 貢	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率上げて増反します
兵庫県	岡本 吉晴	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げる
兵庫県	増田 恵美子	手作業だったくわ仕事、成形機の導入により作業効率があがる
兵庫県	斉藤 正守	機械導入により作業効率を上げ、接触機会を減らす
兵庫県	石橋 寛	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	鎌田 正浩	省略化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	小西 泰宏	機械の導入により臨時雇用を少なくし作業効率を上げ増反する。
兵庫県	三浦 照章	収穫機を導入することで人との接触を避け作業効率を上げる
兵庫県	山口 耕司	省力化機械の導入により作業を効率化し接触機会を避ける。
兵庫県	中田 秀司	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	濱口 智枝美	たまねぎ収穫機の導入により接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	藤川 勲	収穫機を導入し接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	杉本 勝司	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	池田 正美	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	三谷 啓市	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率上げて増反する
兵庫県	井筒 正幸	機械導入により密を避け、作業効率を上げる
兵庫県	茱萸 政文	省力化機械の導入により労働力・労働時間の減少と効率化と増反
兵庫県	上川 重幸	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率上げる
兵庫県	榎本 哲治	収穫機導入により接触機会を避け作業の効率を上げ増反
兵庫県	小嶋 康司	省力機械導入により感染症等に左右されない農業経営をめざす。
兵庫県	橋本 積	省力化機械を導入し、三密状態を作らない経営
兵庫県	入谷 等	定植機導入により、人員削減が見込まれ、作業効率があがる
兵庫県	増田 武美	新規機械導入により作業効率アップと高品質な農作物の生産出荷
兵庫県	藤本 宏	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	田中 将元	洗浄作業省力化による密回避と人件費削減
兵庫県	岡本 孝史	省力化と経費削減、接触機会を減らす
兵庫県	上田 博	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	小野 昌一	省力化、機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	井本 浩嗣	野菜移植機を導入し接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	立田 勇	機械導入により、雇用人数を減らし、人との接触を避ける。
兵庫県	奥野 圭吾	他事業者の機械を借用している。新規購入し接触機会を無くす。
兵庫県	村上 佳代	機械導入により、密を避ける事が出来る。また作業効率、労力確保に取り組む。
兵庫県	大田 和男	省力化機械導入により、密にならず作業効率を上げ増反する。
兵庫県	鳥井 盛男	機械導入により、省力化作業効率を上げ、増反・増収を図る。
兵庫県	亀井 正	省力化機械導入により作業効率を上げる。
兵庫県	赤松 保弘	省力化機械の導入により接触を避け作業効率を上げる。
兵庫県	谷川 勝子	共同使用を個人使用に変更、接触機会を避ける。
兵庫県	狩野 仁志	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	山形 達也	接触が密になる人海戦術は避け機械導入で作業効率を上げる。
兵庫県	中川 博文	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	太田 正明	省力化により生産拡大と接触機会低減による持続的な経営

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	佐藤 吉彦	車両・省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	奥井 功	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	水上 修	省力化による生産拡大と接触機会減少により持続的で安定した経営
兵庫県	土居 房治	作業効率を上げ、作業時間を短縮することで接触機会を減らす
兵庫県	山本 久	機械化により人手不足を補え、また3密を避けることができる
兵庫県	原川 幸広	機械導入により作業時間の短縮をはかり人との接触を少なくする。
兵庫県	鴻松 清志	機械導入により省力化、人との接触機会を避け増反に取り組む
兵庫県	斉藤 勝	接触機会を避け省力化機械を導入。増反し労働環境を改善する。
兵庫県	倉本 満之	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	平山 輝樹	機械の有効活用により生産効率を上げる
兵庫県	樫 正員	省力化、機械導入により接触機会を避け作業効率上げ増反をめざす
兵庫県	刑部 治利	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	土井 万喜男	省力化機械の増強により労働力不足を解消し、増反する
兵庫県	入口 貴	省力化機械導入により省力化、効率化を図り接触機会を減らす。
兵庫県	西田 侑示	玉葱移植機で省力化でき、1人で定植作業ができる
兵庫県	土居 健祐	省力化機械の導入により人件費を削減し密を避ける事が出来る
兵庫県	丸永 卓巳	省力化機械導入により、接触機会を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	松本 光正	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	安田 啓治	畝立施肥機の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	山岡 正文	新規機械の導入により接触機会を避け、面積拡大を図る。
兵庫県	椿原 芳郎	省力化機械の導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	福岡 秀幸	自動定植機導入により接触機会を避け、増反を図る。
兵庫県	吉田 信裕	感染不安による雇用不足が予想され、機械化導入により補いたい。
兵庫県	藤原 勉	省力化機械導入により、作業員の接触を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	奥野 宗男	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率上げ、増反する。
兵庫県	門 良夫	玉葱定植機導入し雇人数も減り感染予防に努め減少
兵庫県	福田 光宏	少人数で作業を行えるよう機械導入
兵庫県	伊藤 文夫	多人数の作業を避けると共に機械導入により作業効率を上げる。
兵庫県	入谷 和憲	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	田中 利明	接触機会を減らし省力化で効率を上げ増反により売上回復を目指す
兵庫県	村上 政義	収穫機を導入し、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	山崎 美佐子	労働力省力化機械導入により、作業効率を上げ、経営継続を図る。
兵庫県	下賀 昭洋	省力機械の導入により複数作業を1名で行い、接触機会を減らす。
兵庫県	原口 雅夫	省力化機械の導入により、農業の継続拡大と次世代農業への発展。
兵庫県	門田 初代	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	阪本 勝	省力化機械の導入で人員の感染の予防対策とする。
兵庫県	柏木 和秀	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	山形 昌大	省力化機械導入で接触機会を避け作業効率を上げて増反する
兵庫県	株式会社善太 代表取締役 清水くみ子	省力化機械導入により接触機会を減らし、作業効率を向上させる。
兵庫県	平野 保文	省力化機械導入により1名で作業が出来る。
兵庫県	出口 義晃	省力化機械導入により、接触機会を減らし作業効率を上げる。
兵庫県	西村 文夫	機械化導入により人との接触を減らし、作業効率を上げる。
兵庫県	黒田 明宏	省力化機械を導入し作業者の接触をさげ作業効率を上げる
兵庫県	近藤 正勝	人と人の接触を避け、省力化機械を導入し、作業効率を上げる。
兵庫県	阿部 雅次	省力化機械を導入し、3密状態を作らない作業をする
兵庫県	安田 充宏	機械の導入により人手の必要な作業を少人数化し、3密を減らす。
兵庫県	古川 敏子	省力化機械の導入により作業を効率化したいから。
兵庫県	東 耕右	機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	田中 義章	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率上げ増反します。
兵庫県	松下 花枝	接触機会を避ける為に省力化機械を導入し作業効率を上げ増反する
兵庫県	豊田 大樹	省力化機械を導入することにより接触機会を減らし作業効率を上げる
兵庫県	仲野 勝	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	岡本 尚昌	機械導入により、労働負担の軽減と作業効率を上げ増反を目指す。
兵庫県	高田 佳尚	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	藤本 隆文	省力化機械導入により作業効率を上げる。
兵庫県	安富 宏寿	省力化機械導入により3密を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	土居 清広	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げる
兵庫県	木下 和博	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ生産を増やす。
兵庫県	平 文子	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率化を図る
兵庫県	児嶋 武志	玉葱省力機械導入し、接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	新居 エミ子	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	株式会社エコリカル 代表 菊川健一	高品質トマト生産事業の継続・回復のための生産方式の確立・転換
兵庫県	小西 講三	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	原口 和良	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	村上 芳禾	機械を導入することで手作業を減らしたい
兵庫県	林 和夫	効率的かつ安全な作業に取組み、機械を導入し感染防止対策をとる
兵庫県	中村 博之	省力機械の導入により接触機会を減らし同時に経費の節減をする。
兵庫県	小林 久高	省力化機械導入で体力を維持し効率を上げ、増反する。
兵庫県	中山 益之	省力化機械導入により接触機会を避け作業の効率を上げて増反する
兵庫県	藤村 勝則	機械導入により接触機会を避け、作業を分散し、効率を上げる。
兵庫県	樫本 知永己	コロナによる雇人確保困難を克服する為、省力化機械導入。
兵庫県	西畑 宏史	規模拡大する為に省力化機械を導入し、接触機会を避ける。
兵庫県	藤江 伸治	機械導入により地力作物のすき込みが容易になり作業効率を上げる
兵庫県	森下 政夫	省力化機械導入により接触機会を減らし作業効率を上げ増反する
兵庫県	高田 政浩	省力化機械の導入により接触機会を避け作業効率上げ増反する。
兵庫県	川井 健次	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	三原ファーム 株式会社	飼育管理生産の安定化、飼育業務機械化・省力化生産性を向上
兵庫県	山口 重三	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	倉瀬 充弘	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する
兵庫県	山口 博志	機械を導入し修理時間の短縮と接触機会をさげ効率を上げ増反する

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	松本 裕二	作業で密にならないよう省力化機械導入 感染防止 換気対策強化
兵庫県	くましろクリーンファーム(株)	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	的場 千城	機械導入により植付時の雇入れをなくし接触機会を少なくする。
兵庫県	肥田 公太郎	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	入谷 啓祐	人手に頼らない農業の実践
兵庫県	前田 英昭	接触機会を少なくし、作業効率を上げる。
兵庫県	堀部 剛	省力化機械の導入により接触機会を減らし、作業効率を上げる。
兵庫県	宮本 修	倉庫やハウスの中の換気を良くして仕事をする良い環境を整えたい
兵庫県	河尻 節男	インターネット販売を行う事で人と接する機会を減らす。
兵庫県	里深 等	野菜全自動移植機導入による生産性向上と労働環境の改善のため
兵庫県	榎本 雄二	レタス自動供給機導入により接触機会をさげ作業効率上げる。
兵庫県	南 佳宏	収穫機導入により、作業人数を押さえ感染防止に努める。
兵庫県	山本 昇	省力化機械導入により接触機会を避け、作業効率上げ増反する。
兵庫県	喜田 祐司	機械導入により接触機会を避け、作業効率化を図る。
兵庫県	田村 光	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	北野 雄三	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	本田 正人	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	立浪 義浩	省力化機械導入により接触機会を避け作業率上げ増反する。
兵庫県	櫻田 郁次	省力化機械導入により、接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	中田 智之	玉葱収穫作業の機械化(歩行型玉葱堀り取り機の導入)
兵庫県	中原 勉	省力化機械を導入し接触機会の防止と感染環境の防止を図る
兵庫県	新田 吉信	能力向上機械導入及び空気清浄機能付機器の設置等感染予防対策。
兵庫県	平谷 芳文	接触機会の軽減及び作業効率の向上を図り規模拡大を行う。
兵庫県	西垣 富夫	複数人での採草作業を効率化し人件費と飼料費の経費節減を図る
兵庫県	谷口 吉雄	高性能機械と自走式草刈機の導入による省力化と作業効率の向上
兵庫県	瀧下 康徳	畦塗機および自走式草刈機導入による省力化と接触機会軽減
兵庫県	清水 肇	コロナ対策を実行し、農業の継続と活性化を図る。
兵庫県	尾口 正信	コロナ感染拡大防止に向けた、農業機械の導入と販路拡大
兵庫県	茨木 徹	省力化機械の導入により、感染防止と事業の継続を図る
兵庫県	森 茂樹	農作業の機械化は人員減少と効率向上、体力温存により免疫強化。
兵庫県	橋本 善行	省力化機械の導入による感染防止と業務継続
兵庫県	田中 長太郎	省力化作業機を導入し、感染防止対策をしつつ効率アップを図る
兵庫県	田中 茂富	コンバインの性能アップ(大型化)による作業効率の向上と省力化
兵庫県	斎藤 佐登美	省力化機械を導入し、コロナ対策を行う
兵庫県	飯田 俊浩	大型化、機械化により、感染防止と事業の継続を図る。
兵庫県	田鶴野農事組合法人 代表理事組合長 村田 憲夫	畦塗機・コンボキャスター導入による省力化と事業継続
兵庫県	藤原 恵子	作業の機械化による省力化と感染対策を行う
兵庫県	津瀬 鹿 孝	省力化機械の導入によるコロナ感染防止と農業経営継続体制の構築
兵庫県	株式会社 ジョイファーム朝日 代表取締役 釜本 秀樹	運搬車と作業機導入により堆肥散布の省人化と感染防止を図る
兵庫県	盛重 恒己	* 省力化機械の導入と作業場の環境整備
兵庫県	栗原 直也	播種機と自走ラジコン動噴導入による省人省力化作業
兵庫県	嶋 理宏	作業の省力化と品質の向上化により所得向上を目指す。
兵庫県	吉岡 正善	折り畳み式ドライブハロー導入により、代掻き作業の省力、省人化
兵庫県	新田 義孝	田んぼの畝刈の省力化
兵庫県	松村 勝己	自走式草刈機の購入により作業の少人化と効率改善
兵庫県	岩佐 當久	機械のグレードアップによる安全性確保と省力化
兵庫県	岩本 保	モノレール導入による運搬作業の省力化とコロナ対策
兵庫県	松田 真治	ドライブハロー、畦塗機の導入による作業の省力化と感染防止
兵庫県	長瀬 肇	作業の効率化・省力化と、感染リスクからの回避
兵庫県	奥田 和夫	畝刈機、販売車の導入による省力化、訪問販売で感染リスク軽減
兵庫県	笠浪 幸壽	畝刈機、畦塗機の導入による省力化と作業時間の短縮
兵庫県	大江 支農夫	自走式草刈機、色彩選別機導入で省力化し感染防止と販売回復
兵庫県	柿坂 慎治	代掻きハロー導入により省力化、省人化を図り感染防止対策を行う
兵庫県	浅尾 浩臣	省力化で接触機会を減らすための機械化と作業場レイアウトの変更
兵庫県	松岡 喜久雄	省力化機械の導入により労働力不足の解消と感染防止を図る
兵庫県	松 本 博 之	高性能機械を導入し省力化と感染防止を図り事業を継続する
兵庫県	小川 勇	省力化機械を導入し感染防止と規模拡大を図る
兵庫県	長続 彦左衛門	省力化機械を導入し感染防止と事業の継続を図る
兵庫県	田中 秀幸	コロナに負けない農園経営とお店作りによる経営継続
兵庫県	吉岡 正人	草刈省力化で接触機会減、長期品質保存で売り上げ増
兵庫県	株式会社さいとう 代表取締役 齊藤 安晃	コロナ感染予防と機械導入による事業効率化と売上拡大
兵庫県	藤原 誠	機械化による作業効率の向上と経費削減
兵庫県	平岡 貢	作業機械導入により省力化を図り感染防止と事業の継続に取り組む
兵庫県	土生田 悟	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	山田 博	三谷区省力化機械導入による堆肥散布システムの取り組み
兵庫県	吉谷健吾	ホームページ作成
兵庫県	辻井 健一	辻井養蜂場新型コロナウイルス感染症対策経営回復事業
兵庫県	田村 利博	田村農場コロナ対策経営回復事業
兵庫県	小田根 潤滋	小田根農場コロナ対策経営回復事業
兵庫県	田中 政明	フレコンスケールシステムの導入によるコロナ感染予防対策事業
兵庫県	真狩 裕之	省力化機械を導入し、3密状態を作らない経営
兵庫県	代表 植 村 隆 雄	トラクター装着モアの機械による人の接触回避・省力化事業
兵庫県	伊地智 章博	作業委託をやめて自ら農作業をすることで感染リスクを下げる。
兵庫県	吉谷 正継	省力化機械の導入で3密回避と売り上げ拡大
兵庫県	松嶋 保	松嶋農場コロナ対策経営回復事業
兵庫県	柳澤 哲郎	機械化による、3密防止をともなったコロナ対策経営回復事業
兵庫県	安岡 由紀夫	ジャガイモ掘り機導入により作業人員を減らし接触を避ける。
兵庫県	豊谷 功	機械導入により作業効率を上げ一人体制をとる。
兵庫県	山根 敏範	山根農場コロナ対策経営回復事業
兵庫県	兼井 康邦	省力化機械の導入により接触機会を減らし規模拡大をする。

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	上坂 光広	フレコン出荷による作業の効率化・省力化・接触リスクの軽減
兵庫県	上倉 勝	自走式草刈り機の導入により、臨時雇用者との接触機会を減らす。
兵庫県	小中 誠	収穫機(コンバイン)の導入による作業効率の向上及び接触軽減
兵庫県	井上 大輔	自動選別機の導入により、作業者との接触を避ける。
兵庫県	北村 太一	トラクター用アーム式草刈機の導入により作業者との接触を避ける
兵庫県	飯田 順風	省力化機械の導入による接触機会の低減と労働経費の削減事業
兵庫県	河原 勝彦	機械化し省人化
兵庫県	千野 之雅	感染拡大防止対策の作業機導入事業
兵庫県	田邊 直樹	水稲育苗作業の省力化と施設環境改善
兵庫県	芝地 政伸	農地の管理(草刈り作業)の効率化と省力化を図る
兵庫県	水嶋 勝正	野菜の自動販売機導入によるコロナ感染を封じ込め
兵庫県	杉本 武己	野菜移植機を使い接触を減少、安全、美味しい野菜を消費者へ
兵庫県	田口 孝江	機械導入による接触時間短縮と雑草の抑制
兵庫県	武縄 弘和	オフセット草刈り機モーター導入による作業員の接近機会の減少と経営改善を図る。
兵庫県	中嶋 修	自動かん水装置と肥料散布機の導入による省力化農業経営の持続
兵庫県	竹村庄司	接触機会の減少と無農薬栽培生産拡大のための除草作業効率化
兵庫県	廣井 亮介	感染対策を講じ従業員との接触を減らす
兵庫県	坂本 孝行	コロナ禍を乗り切る為の設備導入
兵庫県	有限会社 グリーンいずし 代表取締役 狩野 誠一	三密を避けた環境整備と、省力化による作業効率化を図る
兵庫県	神谷 徳一	フォークリフト導入による作業の効率化と労働力の軽減
兵庫県	坂田 隆男	【機械導入により、接触機会の削減と労働効率の省力化の実現。】
兵庫県	水嶋 義彦	機械導入による除草作業の省力化をおこない、面積拡大を実現する。
兵庫県	大谷 均	ラジコンセット動噴、アシストスーツ(ラクベスト)、ジベレリン処理器、工場扇
兵庫県	多根 久雄	ハローの活用による密の解消
兵庫県	五十嵐 章造	省力化によるコロナ対策
兵庫県	小西 明彦	新型コロナ感染予防対策のため、除草作業の機械化による作業効率向上と省力化。
兵庫県	中西 志延	省力化機械を導入し感染防止を図る
兵庫県	井上 育雄	施肥機付田植機の導入による作業の効率化と接触機会の削減
兵庫県	赤花そばの郷農事組合法人 代表理事 本田忠寛	無農薬栽培の省力化ならびに地域特産品の販売出口の確保に向けた取り組み
兵庫県	大西 幸子	人との接触時間の短縮をめざした播種作業の環境づくり
兵庫県	小牧 伸典	接触機会の減少をめざした、農業生産工程管理の環境整備事業
兵庫県	吉田 増夫	新型コロナウィルス拡大防止対策事業
兵庫県	東 垣 泰 彦	機械導入による接触機会の減少と作業の効率化
兵庫県	白岩 寧	水稲農業 ソーシャルディスタンスで感染防止を図り感染症の不安を取り除く対策
兵庫県	小西 敏	感染症の影響を減らす為の作業の効率化・省力化事業
兵庫県	村尾 賢一	スキッドステアローダの活用による作業効率改善
兵庫県	尾崎 嘉孝	ねぎ収穫機の導入により省力化と省人化を図る
兵庫県	清水 大輔	キャビン用トラクターで接触機械の低減、省エネ、省力化、労働軽減の実現
兵庫県	谷本 勇	コミュニケーション不足を機械化で克服する草刈り作業の実施
兵庫県	山本 幸治	小規模から始める農業事業継続のための取り組み
兵庫県	奥澤 芳男	省力化機械の導入により接触機会をさげ作業効率を図る
兵庫県	池田 飛鳥	機械を導入して三密をさける、インターネットで販売する
兵庫県	倉田 保己	フォークリフトの導入により密を防ぎ作業効率を向上させる
兵庫県	西垣 保夫	高効率機械を導入し、効率化・省力化を図り、面積維持・拡大を図る。
兵庫県	澤田 俊之	ドローンによる感染防止と労働力省略化。地域農業への貢献
兵庫県	農事組合法人 戸田営農組合 代表者 島田 武夫	草刈り機と畦塗機の効率利用による省人化と接触機会の軽減
兵庫県	松岡 司	作業員削減による「密」を軽減
兵庫県	西川 茂	省力化機械を導入し、3蜜状態を作らない経営
兵庫県	中本 忠	省力化機械導入による作業効率化と労働時間の削減
兵庫県	七理昭仁	省力化機械の導入により三密を防ぎ作業効率をあげる
兵庫県	谷口敦郎	えごま栽培普及拡大、収穫作業等の効率化を目指す
兵庫県	中島 保	ハロー導入による省力化事業
兵庫県	田路 昇	斜面草刈機と畦塗機の導入で地域の景観維持と3密防止対策事業
兵庫県	トリオファーム株式会社 代表取締役 福田富喜	スタッフ同士の接触機会の減少、販売はネット販売を推進する
兵庫県	村上 進一	畦草刈りやハローの導入により効率化、3密を避ける
兵庫県	島 嘉伸	少しでも省力化をして1人で出来る仕事を増やして経営回復
兵庫県	西谷 正博	西谷農園新型コロナ対策経営回復事業
兵庫県	久保田 庄一	省力化機械の導入で3密回避とにんにく生産の拡大
兵庫県	竹山 忠徳	自動選別機の導入及びレイアウト変更により作業者との密を避ける
兵庫県	小川宏昭	スマート農業対応移植機導入による作業者との接触を避ける
兵庫県	和田 浩	作業場の機械化とレイアウト変更により雇用者との密を避ける。
兵庫県	木本 泰弘	事業継続・事業拡大・作業効率の向上
兵庫県	勝地 貞一	接触機会を減らす生産への転換
兵庫県	羽濑 文英	集出荷作業省力化機器導入により臨時雇用者との接触を避ける。
兵庫県	森木 正廣	もりきぶどう園農業省力化・効率化事業
兵庫県	多田 繁	省力化機械の導入で3密回避と面積拡大
兵庫県	一般社団法人 田舎暮らし倶楽部 西垣 憲志	省力機械導入により従業員間の接触を避け作業効率化・増反を図る
兵庫県	株式会社 やぶの農家 代表取締役 福井 美樹男	ロボット草刈機導入により作業員との接触リスクを減らす。
兵庫県	齋藤 自信	GPSトラクター導入で生産性の向上と作業人員の分散
兵庫県	齋藤 隆之	ミニローダーとにんにく収穫機で3密回避と経営回復
兵庫県	南昌	作業・製品の安全・安心・安定を目指す農家
兵庫県	小林 誠	草刈機及び乾燥機の購入
兵庫県	田村 和樹	感染を防止するための対策と安定した出荷体制の構築
兵庫県	山下 吉正	山下農園新型コロナ対策経営回復事業
兵庫県	宇和野 静雄	草刈作業の人と人との接触削減
兵庫県	宿南 敏幸	米の色彩選別機の導入
兵庫県	小野山 直樹	省力化機械導入により作業効率を上げ接触機会を避ける。
兵庫県	橋本 幹夫	蜜を避けるために作業の分散化と、効率的に作業を行える環境整備
兵庫県	上田 力	労働力の軽減、省力化を図るため米袋等重量物の昇降機を導入
兵庫県	津崎 俊一郎	水稲作業の効率化・時短事業

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	太田 豊	集荷作業時の密集緩和と労力の軽減を図る
兵庫県	山崎 誠	作業の省力化による経営規模拡大と接触機会の減
兵庫県	吉村 英之	コロナ対策経営回復事業
兵庫県	青木 幸	省力機械導入により接触機会を削減、作業効率化・品質向上を図る
兵庫県	小谷 隆志	新型コロナウイルス感染症の影響による人手不足の解消
兵庫県	中島 章一	ダンプ・ブロードキャスター購入による接触機会の減少等
兵庫県	株式会社 NOUEN 代表取締役 田中 正広	新規機械の導入により接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	吉田農場合同会社 代表社員 吉田和之	ドローン導入による密な作業環境の改善と作業の効率化
兵庫県	足立雄一郎	作業効率の改善、3蜜を避け、品質向上、売り上げupを目指す
兵庫県	築山 護	グレンタンク式コンバイン導入による3密回避と省力化
兵庫県	高階 小百合	接触機会を減らす為、フォークリフト・自走式草刈り機・動噴の購入。他。
兵庫県	森田 諭	機械導入による効率化と3密回避・えだまめ脱莢機で新たな取組
兵庫県	藤岡 則生	乗用田植え機導入による省力化・作業効率の向上
兵庫県	藤原 寛	肥料散布機・自走草刈機の導入による作業効率の向上、省力化
兵庫県	島山 弘	椎茸電気乾燥機の導入により、作業効率の向上と省力化を図る。
兵庫県	小谷 秀之	(必ず記載してください)
兵庫県	南谷 雄大	導入機械によって従業員の接触機会の軽減と生産効率の向上を実現
兵庫県	坪井 良尚	省力化機械の導入による作業の3密回避・効率化
兵庫県	古屋 涉	機械更新による効率化・時間の有効活用・接触機会の低減
兵庫県	西浦 政則	色彩選別機と自走式草刈機の導入による省力化と感染防止対策
兵庫県	加悦 大三郎	ローダー付きトラクター導入による省力化と生産力の向上
兵庫県	谷口 正徳	希少系統の城崎系但馬牛の増頭に力をいれる。
兵庫県	仙賀 隆文	但馬牛繁殖経営を一生継続するための布石に
兵庫県	西山 秀二	食肉販売事業開始による売り上げ回復とPR活動による経営継続事業
兵庫県	谷淵 侑生	機械の導入により、給餌作業の省力化
兵庫県	藤森 秀信	
兵庫県	梨木 壮	「新規作物、ブルーベリー栽培による所得の向上、増益」
兵庫県	小林 勝彦	大型機械の導入による作業の省力化。
兵庫県	山下 正範	出荷米の品質向上と作業効率化
兵庫県	山口 幹男	キャビン付きハイクリトラクターを導入し、人との密接を防ぎ作業の効率化を目指す。
兵庫県	株式会社業の花インダストリー代表取締役 花川 博	機械導入による出荷作業の少人化
兵庫県	野田 勝義	機械装置の導入による効率化を図り、販売力の向上を目指す。
兵庫県	片岡 佑介	フレールモアの導入による緑肥の刈取作業農省省力化と効率化
兵庫県	福島 秀弥	農業機械を導入し、人員の減員により密作業を避け効率化を図る。
兵庫県	福井 誠典	省力化機械導入による接触機会の削減、及び作業効率の向上
兵庫県	株式会社 アグリ香寺 代表取締役 黒田 寛	機械導入による作業省力化及び人件費削減
兵庫県	吉識 良彦	機械導入による作業効率の向上・密回避
兵庫県	小野 康裕	機械導入による作業効率化及び感染抑制
兵庫県	株式会社 東川辺営農 代表取締役 多田 博重	GPS機能付き大型田植機導入により、作業効率化と3蜜の軽減
兵庫県	株式会社 谷宮農 代表取締役 岡本 正幸	GPS機能付き田植機の導入
兵庫県	岡本 正喜	米の品質向上による新たな販路開拓及び事業継続
兵庫県	安積 昭男	省力化の為の機械導入及び3蜜の回避
兵庫県	宮田 靖	耕耘作業方式の見直しによるほ場整備後の乾土促進、排水対策と効率化(麦)
兵庫県	尾崎 肇	機械導入による経費削減・接触機会の削減
兵庫県	農事組合法人 鍛冶屋営農組合 代表理事 白井 清博	機械導入による作業効率向上及び3蜜の回避
兵庫県	桜宮農組 代表 大杉 武司	省力機械導入による経費削減及び感染予防
兵庫県	農事組合法人 西治営農組合 代表理事 牛尾 敏博	人員削減の機械導入
兵庫県	農事組合法人 高橋営農組合 代表理事 松本 廣幸	GPSコンバインによる省力化
兵庫県	廣納 佳則	作業機導入による省力化
兵庫県	丸田 裕史	灌水チューブ導入による単独作業と安定的な雇用
兵庫県	沖田 将典	マニアスプレッター導入による堆肥散布の単独作業
兵庫県	中川 喜代一	省力化機械の導入で作業の効率化と人員削減
兵庫県	岩上 由里	肥料散布機・溝きり土寄せ機の導入で作業員の人員削減
兵庫県	山本 孝重	フレールモア導入による単独作業と省力化
兵庫県	柴田 敏弘	播種機、根切機導入による単独作業
兵庫県	大西 保	ドローン導入により作業の省力化・接触機会減少による感染予防
兵庫県	荒木 健太郎	省力化機械の導入による稲作の省力化
兵庫県	善定農事組合法人 代表理事 藤田耕造	病害虫の防除、除草剤や肥料の散布の効率化及び接触機会の減少化
兵庫県	寺田 則之	成形ロータリーマルチキープ付き導入による作業の効率化
兵庫県	榮藤 美丘	農業用ドローンの導入による肥料、農薬散布の省力化と作業効率化
兵庫県	(農)岩見の里営農組合 代表理事 下村正文	自走草刈機(刈幅102cm、斜面刈)各1台を購入し、2台で6人分の作業可能。
兵庫県	朝田 静	作業人員を減らす対策、感染防止対策
兵庫県	嶋澤 清美	作業人員削減のため機械導入
兵庫県	岡村 基樹	省力化機械の導入による人員、労働時間の削減
兵庫県	遠藤 是翔	フレールモアと乗用除草機による効率的な緑肥刈取と圃場除草
兵庫県	田淵 陽彦	省力化機械の導入による労働時間の削減と密をなくす。
兵庫県	飯田 晃祐	移動販売車営業
兵庫県	竹内 公彦	省力化機械の導入による人員、労働時間の削減
兵庫県	株式会社しそ前田農園 代表取締役 前田剛志	ハウススプレー導入で無人防除を実現
兵庫県	西家 和夫	汎用野菜移植機の導入
兵庫県	赤松 茂範	電動剪定はさみの導入による作業の効率化
兵庫県	藤木 茂	重量選別機の導入
兵庫県	中本 正廣	作業人員削減とコロナ感染症予防対策事業
兵庫県	清田 康司	作業人員削減とコロナ感染症予防対策事業
兵庫県	寺見 寿訓	作業人員削減とコロナ感染症予防対策事業
兵庫県	岩崎 友洋	農業省省力化事業
兵庫県	藤本 修	大型機械の導入により作業の効率化を図る
兵庫県	山田 一廣	省力化とコロナ感染防止対策
兵庫県	延原 繁治	機械導入による人員削減と品質の向上
兵庫県	倉本 清	作業人員削減とコロナ感染症予防対策事業

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	釜谷 仁士	コロナ感染防止及び省力化機械の導入
兵庫県	三島 博幸	高性能機械導入によるコロナ感染防止
兵庫県	矢野 一昭	農作業人員削減とコロナ感染症予防対策事業
兵庫県	竹田 久男	農作業人員削減とコロナ感染症予防対策事業
兵庫県	木村 正美	放棄田管理及びため池堰堤管理
兵庫県	大城 泰斗	感染症予防と苗作り省力化事業
兵庫県	鎌本 浩三	省力化機械導入により接触機会を避け作業の効率を図る。
兵庫県	橋 祐樹	ドローンを活用した省力化及び新技術導入による経営回復。
兵庫県	盛本 和喜	堆肥作業の省力化による経費削減及び販売による経営の安定
兵庫県	山根 勝博	省力草刈りで自力経営継続
兵庫県	矢野 博	直売所開設;長年の地域イベント参加での繋がりを最大限に生かす。
兵庫県	株式会社 吉田営農 代表取締役社長 吉田 将光	高収益作物栽培の新たな取り組みによる農業収入の回復。
兵庫県	佐藤 通芳	面積拡大のための堆肥投入の省力化と接触機会の削減
兵庫県	尾西 輝暁	省力化機械の導入による作業の効率化と接触機会の軽減
兵庫県	梅田 和明	密を避け作業効率をアップ
兵庫県	橋本 仙司	移植機の導入による省力化と接触機会の軽減
兵庫県	大中 秋美	機械化による省力化
兵庫県	長尾 勉	機械化による作業の省力化と接触機会の減少
兵庫県	橋本 隆彦	機械の導入による作業の効率化と品質向上
兵庫県	田中 欽也	スライドモアの導入による作業の省力化と接触機会の減少
兵庫県	辻 浩二	従事者相互の接触機会を減らす為、省力化の機械の導入を進める。
兵庫県	小林 正幸	省力化機械の導入により接触機会を減らし作業効率・品質を改善
兵庫県	竹内 弘明	省力化機械導入により、労働時間削減と作業効率を図る。
兵庫県	外山 義典	機械導入により作業効率の上昇と3密を防ぐ1人作業体制の確立。
兵庫県	赤松 雅人	接触機会削減に向けた田植機を導入し感染予防対策と作業の効率化
兵庫県	井澤 重幸	複数人で行っていた施肥、除草剤、殺虫剤の散布を一人でできる。
兵庫県	農事組合法人 野寺営農 代表理事 大住誠一郎	ドローン導入で作業効率化と接触機会減少を図り、感染を予防する
兵庫県	日高 博之	省力化機械導入による効率化で観光農園事業の売上増と3密回避
兵庫県	長澤 栄三	接触機会の低下の為の効率化と作業環境の改善計画
兵庫県	橋本 博嘉	「いちご狩り」から「直売」への転換事業
兵庫県	小山 和彦	専用機械導入により作業効率の上昇と経営の多角化展開。
兵庫県	石田 博昭	米穀生産販売
兵庫県	前橋 秀夫	機械導入による非接触業務促進および省力・生産効率化
兵庫県	株式会社 小山ファーム 代表取締役 小山 雅己	経営者の勉強会への積極参加
兵庫県	小柴 慎一	新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた機械化による効率化。
兵庫県	株式会社 ビッグママ 代表取締役 大村 拓也	機械化により省力化を図り接触機会を避け作業効率を上げ増反する
兵庫県	本岡 安弘	圃場の機械化による省力化
兵庫県	本岡 達也	圃場の機械化による省力化
兵庫県	農事組合法人 七軒屋営農組合 代表理事 小山清明	接触回避と作業効率の維持・向上のための省力化機械の導入
兵庫県	島 房生	トマト栽培施設の換気性能の向上。除草作業軽減による省力化。
兵庫県	藤原 昌和	小豆栽培の規模拡大と接触機会解消のための機械化。
兵庫県	株式会社 アグリサポートたんば 代表取締役 藤原昌和	不耕作地の有効活用と小豆播種作業の効率化を図る
兵庫県	山本 谷晶	省力化機械の導入により、接触機会を減らし、作業効率を上げる。
兵庫県	染谷 瑞樹	ビニールハウス及び機械導入による作業効率の改善
兵庫県	株式会社 山本木材 代表取締役 山本定夫	物を介しての接触機会の減少
兵庫県	荻野 浩	省力化と接触機会を減らす生産に取り組むための機械装置導入
兵庫県	中川 明好	黒大豆小豆の播種機導入で密を回避し作業効率をあげ増反する。
兵庫県	本田 洋一	コロナ禍、主食である米の安定生産と特産物の積極的取組
兵庫県	横田 賢太郎	後継者育成の観点から、作業員間密度を避け作業効率を上げるための機械化を図る。
兵庫県	平松 稔久	省力化機械の導入による作業効率化
兵庫県	前田 貴雄	省力化と接触機会を減らす生産に取り組むための機械装置導入
兵庫県	足立義行	難備な新型コロナウイルスと上手に付き合うプロジェクト
兵庫県	足立 俊哉	高性能機械の導入による作業効率の改善と生産物の品質UP。
兵庫県	蘆田 美智則	接触機会を減らす生産・販売体制の確立を図る省力化機械等の導入
兵庫県	有限会社 徳寿園 代表取締役 細見徳彦	作業員間の距離を広げる作業場レイアウト及び新商品開発経費
兵庫県	池上 房男	農作業の機械化・大型化による共同作業の回避
兵庫県	金丸 雅仁	大型防除機導入により接触機会の減少及び経費削減対策事業
兵庫県	荻 照一	畝成型機付きのトラクターを導入し作業の効率化を図る
兵庫県	三崎 鉄一	機械の新規導入で人との接触を減らし、労働力の効率化をはかる。
兵庫県	竹村 雅彦	ドローンの導入で作業員間の接触機会を減らしつつ経営改善を図る。
兵庫県	中原 成和	農作業の機械化・大型化による共同作業の回避
兵庫県	大塚 仁	高性能の田植機購入による作業効率の改善及び接触機会の低減
兵庫県	駒谷 幸正	黒枝豆の生産(2反)、ほうれん草の生産を行なう。
兵庫県	板垣 三千夫	高性能トラクタ導入による作業効率改善及び地域支援拡大
兵庫県	和田 勝治	高性能トラクタ導入による省力作業体制構築
兵庫県	堀 巧	機械導入による作業効率向上および地域作業支援拡大
兵庫県	藤原 定雄	最新田植機購入による省力作業化
兵庫県	株式会社 村上養鶏場 村上康充	自動車両消毒装置による衛生管理強化
兵庫県	足立 克己	作業用機会導入による作付け拡大および地域貢献
兵庫県	高橋 由信	機械導入による密作業の低減及び作業効率の向上
兵庫県	古西 好昭	省力化技術の導入によるブランド小菊の品質向上
兵庫県	岸本 幸宏	高性能トラクタ導入による作業効率向上及び取扱品目拡大
兵庫県	荻野 修一	最新田植機導入による省力作業体制構築
兵庫県	日原 恵	接触機会を避けるために作業機械を導入し省力化をする。
兵庫県	日原 将	3密を回避の為に土上げ作業を機械化し省力化を図る
兵庫県	梅内 稔	作業場の確保による感染防止
兵庫県	丹波の幸 幸畑 孫	インターネット販売の取組(4月～)
兵庫県	荻野 正希	有機JAS黒豆生産による安心安全な農産物の生産
兵庫県	水原 彩子	機械化による人員削減と、感染リスクを下げる取組
兵庫県	山内宏之	原木椎茸ハウスの新設しコロナ感染予防と作業の効率化を図る

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	木戸口 剛造	小豆栽培で機械の導入による作業の省力化・効率化・規模拡大
兵庫県	西山 尚子	丹波栗の生産・販売。県と市の認定生産農家として100aを管理。
兵庫県	細見 滋樹	作業員間の接触機会を減らすため省力化機械の導入
兵庫県	中川清二	機械導入で接触機会を減らし生産性、作業効率を上げ増反する。
兵庫県	前畑 進一	転作物の増産により、収入確保に取り組む
兵庫県	西田 泰典	作業の効率化に向けた、スマート農業の取り組みと新たな営農体制の導入
兵庫県	樋口 正明	省力化機械導入により時間、人の大幅削減、接触回避、経営効率改善
兵庫県	山下 正美	ポットイングマシン改良で密を避け、高質向上でコロナに打ち勝て！
兵庫県	株式会社 リアルエステート 中野 代表取締役 中野 邦彦	トマト栽培に集中するための水稲田植え作業の省力化
兵庫県	吉川 聡	コンバインの導入により密を回避し生産性を向上させる
兵庫県	昆尾 輝彦	作業効率をあげるためのトラクターの導入
兵庫県	蒔野 英昭	グランドソーワの導入による、作業効率並びにハウス回転数の増加
兵庫県	渋谷 晃郎	運搬車導入による作業効率上昇と土づくりによる生産性の上昇
兵庫県	正田 拓也	ハウス設備の導入による、品質の向上並びに人員削減
兵庫県	加藤 誠身	労力軽減による省力化を目指した後継者育成事業
兵庫県	五島 隆久	機械化による作業時間の短縮
兵庫県	高尾 淳	環境にやさしい省力化技術や機械導入に伴う品質反収の向上事業
兵庫県	高尾 和幸	機械導入による集落営農継続事業
兵庫県	石井 勝茂	自走式草刈り機導入により省力化と労力軽減事業
兵庫県	石井 良茂	草刈り作業の効率化及び感染防止対策事業
兵庫県	前山 孝範	機械導入による安定した農業経営と地域貢献事業
兵庫県	増田 克己	機械導入による持続的な農業経営事業
兵庫県	谷岡 昇	機械導入による農業経営の継続と地域貢献事業
兵庫県	池内 昭彦	高品質、高収量を目指した水稲経営事業
兵庫県	藤井 輝明	環境に優しい省力化とレンゲ栽培による美味しい米づくり事業
兵庫県	藤本 源	機械導入と省力化による接触機会回避と生産拡大体制の確立
兵庫県	藤本 利子	乾燥原木椎茸のパッケージ販売
兵庫県	藤本 和巳	草刈と管理機作業による省力化と労力軽減事業
兵庫県	二星 守	労力軽減による省力化を目指した農業経営。
兵庫県	二星 豊彦	機械導入による持続可能な農業経営事業
兵庫県	福山 忠夫	機械導入による省力化農業への取り組み事業
兵庫県	平山 正	大型機械化による草刈りに要する労働力、人件費の削減
兵庫県	柳瀬 克之	感染防止対策を伴った農業経営継続事業
兵庫県	柳瀬 良雄	環境にやさしい省力化技術と米の品質向上
兵庫県	有限会社 高尾牧場 代表取締役 高尾 茂樹	機械導入による作業省力化に伴う強い畜産経営事業
兵庫県	宮崎 章央	農業機械導入による省力化
兵庫県	栗西 均	作業機械を導入する事により省力化
兵庫県	栗西 康敏	草刈機の導入による感染防止
兵庫県	三ツ江 泰啓	フレールモア導入による農作業の人員削減
兵庫県	寺口 大一	機械の導入により作業の効率化
兵庫県	出雲 正巳	自走式草刈り機の導入
兵庫県	松下 績	新規農業機械導入による省力化、品質の向上
兵庫県	進士 元宏	電動はさみと電動運搬車の導入による密回避と作業軽減
兵庫県	川本 潔	機械の導入により作業の効率化
兵庫県	川本 賢司	農業機械による省力化
兵庫県	川本 泰之	機械の導入により作業の効率化
兵庫県	川本 良明	充電式剪定バサミ導入にて、作業時間の短縮
兵庫県	竹中 直弥	生産現場で作業員間の接触を減らすための省力化機械の導入
兵庫県	中嶋 秀樹	重機導入による省力化
兵庫県	藤本 偉良	小型農業機器導入による作業の効率化、及び人員削減
兵庫県	頼光 和雄	ドローン導入による薬剤散布の効率化と人員削減
兵庫県	芦田 賢太郎	乗用半自動野菜移植機による作業効率の向上を図る。
兵庫県	押部 律義男	収量確保に向けた省力化の実施と農作業の効率化から宅配販売の実践へ
兵庫県	岡部 一郎	省力化機械の導入により、労働者の人数と労働時間の減少
兵庫県	岡部 多美子	移植機導入で作業の効率化、接触を減らす。
兵庫県	河井 昭喜	接触機会を減らす生産、感染時の業務継続体制の構築
兵庫県	株式会社やまと 山口 朋秀	省力化機械導入による労働時間の削減と計画的な設備導入
兵庫県	岩崎 忠司	施肥機付田植え機を導入し作業時間を短縮する
兵庫県	吉田 一	機械導入による作業の効率化と労働力の確保
兵庫県	久戸 雅仁	コンバインの導入による省力化と感染防止対策
兵庫県	穴田 勺三	新規販路開拓
兵庫県	満端 勝	省力化機械導入による単独作業での効率向上
兵庫県	高見 春市	自走式草刈り機の導入による省力化体系の構築
兵庫県	松井 博嗣	施肥機付き田植機の導入により、省力化を図る
兵庫県	松尾 秀輝	耕作放棄地解消の為ブーム型動噴導入による省力化と感染防止対策
兵庫県	森本 恵市	大型トラクター導入による作付面積の拡大、作業効率の上昇
兵庫県	西馬 昌子	作業の効率化及び新規販路開拓
兵庫県	西馬 伸彦	機械化導入で省力化、接触機会を減らし作業効率の向上と高品質果樹の増販を目指す
兵庫県	谷端 行夫	最新型田植機導入による作業の効率化
兵庫県	谷畑 和美	新型糶摺り機と新型米選別機/計量機により作業人数の削減
兵庫県	中島 浩子	色選機導入による省力化と品質向上
兵庫県	長元 和也	「ぶどう園のコロナウイルスへの取り組み」
兵庫県	田中 弘文	機械の導入による作業の効率化及び省力化
兵庫県	藤原 明美	省力化機械の導入による労働力削減と規模拡大を視野に入れた危機の導入
兵庫県	藤本 喜彦	接触減と省力化のための機械導入
兵庫県	藤本 昭夫	ロータリー導入による省力化
兵庫県	野口 止子	施肥機付田植機導入により接触機会の低減と作業効率向上を目指す
兵庫県	有限会社 べこ 代表取締役 村上 剛史	省力化した堆肥散布の周知・堆肥高品質化、人員削減した健康観察
兵庫県	金澤 良文	田植機の導入による省力化を図り耕作面積40a拡大、WC50a拡大をし経営の立て
兵庫県	農事組合法人 印路生産組合代表理事 萩原 重実	大型機械導入による環境にやさしい土づくりとワインぶどうの品質向上

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	吉川 忠明	消費者ニーズに合わせるために米穀色彩選別機導入による品質向上
兵庫県	戸田 吉則	ドリームファーム戸田 機械導入による時短や感染リスクを減らし、カブトエビ等、生物
兵庫県	山田 岳明	脱莢機による密の回避と売上げ拡大へ
兵庫県	上田 安孝	環境と土づくりに配慮の省力化並びにそれによる農産物の高品質化
兵庫県	西岡 忠幸	機械導入による省力化と害虫予防による品質向上
兵庫県	農事組合法人 西戸田生産組合代表理事 山口 克文	機械導入による省力化とブドウ品質の向上
兵庫県	足立 和子	省力化 環境に優しく、省力化機械の導入と堆肥を用いた土作りによる品質向上と収量ア
兵庫県	津村 富彦	機械導入で省人化・省力化を図り、人との感染リスクを減らすとともに、良質な米の供給
兵庫県	藤田 道弘	機械導入で密を避け、省力的に作業を行いコロナ感染症を乗り越えよう
兵庫県	和田 幸徳	機械導入による省力化、堆肥の均一散布による品質向上に向けた土づくり
兵庫県	渡越 睦	作業時の接触を減らし省力化で緑肥を利用した土づくり
兵庫県	阿部 美都理	省力化と効率化による作業時間の短縮と品質向上
兵庫県	戸田 清敏	機械導入による人との接触機会の減少と作業効率化への取組
兵庫県	橋本 高博	機械導入で感染予防・効率的農業を行う
兵庫県	神尾 宏一	最新トラクター導入による、エコ及び作業効率化・品質向上及びコロナウイルス感染対策
兵庫県	吉岡 良治	花卉・野菜・米 栽培
兵庫県	吉川 悦雄	人との接触を減らし一人で効率よく作業するための取組
兵庫県	吉川 和伸	省力化、機械の導入による作業の分担による省力効率化を目指す
兵庫県	橋本 昭彦	新型コロナに負けない作業体系の構築
兵庫県	小山 修道	作業体系の見直しによる生産量の向上
兵庫県	沼田 敏幸	安心安全新鮮高栄養の野菜を均衡消費者に安心を届ける農業
兵庫県	北井 道男	作業の省力化を図りさらには密にならない作業環境を構築する。
兵庫県	安尾 昭紀	成型ロータリー及びマルチ張り機の導入による省力化と人員削減
兵庫県	安福 孝洋	感染リスクを講じた上で省力化された稲作を行う
兵庫県	安福 秀喜	機械化による省力化で感染対策を講じ持続可能な農業
兵庫県	安福 重弘	(必ず記載してください)
兵庫県	碓永 嘉彦	惣菜品の製造加工販売事業の発展
兵庫県	吉田 康弘	芋ほり機を導入し、感染リスクを減らし省力化に努めた農業経営。
兵庫県	久森 辰夫	機械化による省力化で、感染対策及び経営体制の確立
兵庫県	高野 正則	感染対策を講じ、省力化を行うことで経営拡大をする。
兵庫県	芝地 良一	省力化に努め、感染症予防対策を講じ更なる作付面積の拡大。
兵庫県	秋田 貴史	果樹園の耕運による高品質ぶどうの安定生産による収入拡大
兵庫県	松井 隆	機械導入による感染リスク低減及び省力化で生産拡大
兵庫県	水澤 哲	省力化のための装置導入で、感染対策を取り経営拡大。
兵庫県	杉尾 慎剛	人員削減対策による代かき機(ハロー)導入での省力化
兵庫県	青木 賀則	新型機械の導入で省力化を実現し感染対策を講じた経営体制の構築
兵庫県	淡野 雄貴	機械化による接触機会を減らす取組
兵庫県	田村 友樹	省力化機械導入によるコロナ対策を踏まえたいちご園のモデル化へ
兵庫県	田中 啓一郎	バックホーの導入で、土壌改善・品質の向上に努めた感染対策の構築。
兵庫県	藤井 幸雄	色彩選別機(光選別機)の導入による作業効率及び品質改善
兵庫県	藤原 三郎	作業者の接触削減のためのマルチロータリー導入
兵庫県	藤田 政範	省力化で感染症対策を講じ、品質の向上にも努める。
兵庫県	藤田 泰弘	省力化による感染症予防対策を講じた品質向上を目指した稲作。
兵庫県	藤見 昌弘	ドローン導入による作業の効率化・省力化及び接触機会の減少
兵庫県	入江 正明	接触機械を減らす機械を導入し省力化・効率化を行う。
兵庫県	柳 大輔	移植機導入による作業の効率化・省人化の経営を図る。
兵庫県	楊 世栄	感染防止に努めながら、作業の効率化をし面積拡大を目指す。
兵庫県	森 彰	省力化機械導入による省力化
兵庫県	鷲尾 澄雄	省力化機械導入による省力化
兵庫県	皿池 宣広	労力軽減と省力化を目指した、今後の農業経営の継続維持事業
兵庫県	稲田 慎二	省力化機械を導入し、作業効率を上げ、人手不足を解消
兵庫県	下浦 久志	ホッパー付きコンバイン導入で効率化と濃厚接触の回避を図る。
兵庫県	笹山 大	機械化による省力化でコロナ禍でも効率よく生産できる体制の構築
兵庫県	新田 嘉己	側条施肥の可能な田植え機の導入による省力化と効率化を図る
兵庫県	西脇 元宏	ハロー導入による作業の効率化、および品質の向上
兵庫県	前 益幸	機械化による省力化でコロナ禍でも効率よく生産できる体制の構築
兵庫県	谷口 悟	機械化による省力化でコロナ禍でも効率よく生産できる体制の構築
兵庫県	湯本 正忠	接触密を少なくし、生産効率を上げる
兵庫県	岩野 憲夫	機械導入で省力化し労力の削減と省人化し安心・安全な作物作り
兵庫県	吉井 栄一	機械化導入により、作業効率を上げ安心・安全な作物作りに取組む
兵庫県	宮脇 二郎	農繁期の感染リスク低減と、集落内の休耕田を作付けし拡大
兵庫県	皿池 昌行	コロナの影響で酒の需要が減少し良い酒米が求められ品質向上
兵庫県	三宅 康平	コロナの影響で直接販売が減少したのでHPIに移行し売上増大
兵庫県	石野 大輔	省力・省人化・高品質作物の生産を目指したドローン防除作業への取り組み
兵庫県	中西 隆博	労働人員の短期効率的な配置、省力化し生産性の向上と規模拡大
兵庫県	岡 孝夫	作業人数、工程を減らし、省力化による感染防止対策の推進
兵庫県	工藤 祥	子どもの笑顔を絶やさない！省力化・効率化で経営継続事業
兵庫県	幸田 健二	新型コロナウイルスへの対策と作業の効率化
兵庫県	坂井 俊男	事故感染予防を遵守した安全省力化の稲作農業
兵庫県	小西 正	播種作業の効率化による接触機会を減らす分業化
兵庫県	大家 喜八郎	ドローンの活用で、農業散布の効率化を図る(省人化、適期防除)
兵庫県	藤本 耕司	いちご育苗養液化計画
兵庫県	坂本 勝敏	防除機の導入による密集解消と省力化の実現
兵庫県	松本 吉広	新設選別作業場の設備増強
兵庫県	杉浦 一馬	中山間地営農の維持・活性化(集約と機械化・省力化)
兵庫県	杉浦 幸男	コロナ禍に負けない高品質米生産出荷への取り組み
兵庫県	相良 行博	品質向上と省力化、時短化の促進。予防対策の屋内環境の改善
兵庫県	井上 悟	省力化機械の導入による農業の持続化
兵庫県	池ノ上 繁	米の高品質化に向けた取り組み
兵庫県	東畑 圭昭	省力化機器等導入で密防止と高齢化対策、情報共有による営農継続

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	番匠 孝行	米の収穫作業時の人員削減及び作業の省力化の取り組み。
兵庫県	春井 勝一	自走式草刈機の導入により、作業の効率化と人との接触機会を減らす
兵庫県	久保 流一	大型機械導入による作業効率化の実施
兵庫県	駒橋 正親	米の収穫作業時の人員削減及び作業の効率化への取り組み
兵庫県	小林 一好	機械の導入により、作業の効率化を図る
兵庫県	西明 芳和	作業効率向上、省力化を目指した農業経営への取り組み
兵庫県	村田 智洋	野菜生産から種実類・果樹生産等への転換と農産加工品の販売促進事業
兵庫県	谷庄 一	機械の大型化による作業時間の短縮と経費削減
兵庫県	北岡 幹喜男	水稲(山田錦・コシヒカリ)の品質向上で、売上の増加を図る
兵庫県	坂元 隆	省力化機械の導入により、接触機会を減らし作業効率向上を図る。
兵庫県	小林 敦	動力運搬車の導入による省力化
兵庫県	西 樂 弘子	新型コロナウイルスの感染拡大防止対策事業
兵庫県	大西 義孝	収穫作業場(田圃)の作業環境改善と出荷作業の省力化事業。
兵庫県	番匠 晃	作業人員と時間の削減
兵庫県	福井 康子	コロナ感染防止のためのすばやい換気
兵庫県	西田 豊博	管理機の導入による作業の効率化
兵庫県	殿勝 正人	フォークリフト導入による省力化と人件費の削減
兵庫県	恩地 利実	スパイダーモア導入による作業要員の省力化および接触機会削減
兵庫県	有鼻 恵子	枝豆選別機械の導入による省力化・人員削減と栽培規模の拡大
兵庫県	喜多 輝	代掻き作業の効率化による規模拡大と、苗箱洗浄と米出荷の省力化
兵庫県	春日 敏和	省力化機械(畝立施肥機)を導入し、野菜生産力強化をはかる。
兵庫県	西中 克仁	農業用ドローンの導入による防除支援による収益回復事業
兵庫県	今西 勝幸	周年出荷の安定化と空気循環による感染リスクの削減
兵庫県	仲畑 俊幸	コンバインの大型による作業時間の短縮と経営面積の規模拡大
兵庫県	中嶋 義光	トラクターの性能向上による黒大豆枝豆を中心とした規模拡大
兵庫県	畑中 暉美	機械導入による省力化、栽培面積の拡大
兵庫県	仲内 靖	グレンタンク式コンバイン導入による作業効率化
兵庫県	はつか農事組合法人	地域の獣害対策とHP作成による販路の拡大
兵庫県	下山 平	密を避ける効率の良い農作業を目指す。
兵庫県	西 和光	田植え機追加による労働効率化と地域農業への継承
兵庫県	藤森 学	省力機械化導入による労働力の確保
兵庫県	戸出 正範	持続的な経営に向けた経営計画を考え実行する。
兵庫県	中 則雄	コロナ対策の為施設アスバラ全棟での自動換気システム導入
兵庫県	南 陸男	高性能農機具による省力化と減農薬で環境に配慮した営農
兵庫県	谷中 さおり	省力化機械の導入で複数人から一人で作業することができるようになる。
兵庫県	吉田 又平	非対面式販路の開拓と環境制御技術による収益性向上
兵庫県	藤本 節代	経営の立て直しと作業中の密を避ける
兵庫県	荒本 努	セル苗導入による省力化、ハウスのオープン化による販売力強化
兵庫県	福井 彬	育苗作業の省力化による接触機会の削減
兵庫県	今垣 幸代	トラクター導入による作業の効率化と作業人員の削減
兵庫県	中北 学	機械化による人との接触機会の低減、人員削減
兵庫県	芝本 芳人	トラクター作業機の導入による作業効率および品質の向上
兵庫県	奥本 照久	枝豆脱莢機・コンペアーの導入による人との接触機会の削減・作業の効率化
兵庫県	小仲 力	密集作業の回避のために機械化と省力化で感染リスクの低減
兵庫県	栗良 勝	農業用ハウス環境制御システム導入による適切な温度管理
兵庫県	吉井 福徳	水稲作業の機械化により、作業人数を削減する
兵庫県	岸本 亮平	黒大豆栽培用土寄せ機の購入
兵庫県	福田 定男	農業機械のグレードアップによる省力化と濃厚接触削減事業
兵庫県	田中 進	作業効率の向上し生産体制の強化。めざせ地産地消の町！！
兵庫県	畑中 信夫	特産品ウドの生産効率向上による生産・維持・向上への取組
兵庫県	山本 直樹	省力省人効率化、有機栽培への安心安全農業
兵庫県	福西 茂雄	環境に優しい安心・安全な作物で豊かな食生活を支える
兵庫県	北垣内 優一	枝豆用大豆面積を拡大するため、省力化機械を導入する。
兵庫県	石井 伸啓	コロナ禍での観光農園の復帰、作業の効率化
兵庫県	森脇宏文	機械化による人数・労力・労働時間を削減し、三密を避ける
兵庫県	久保 副武	省力、効率化でコロナに負けない強い持続可能な生産体制を築く
兵庫県	森口 誠	雇用を守るために仕事の効率を上げる。
兵庫県	和田 寛文	作業の省力化や作業形態の確立及び土壌再生の収量増加と品質向上
兵庫県	吉田 浩平	機械化による生産量と生産面積の拡大
兵庫県	高田 知拓	作業効率を上げ、少人数での高品質野菜の安定供給を実現する
兵庫県	原田 健助	接客空間区分での感染リスク回避とHPでの集客販売機会増。
兵庫県	上谷 和良	光合成促進機、省力化機械を導入し、高品質と収量を確保する。
兵庫県	土井 善智	人参掘り取り機及び洗浄機の導入
兵庫県	松原 茂	機械装置導入に伴う効率化及び省力化
兵庫県	二本松 義人	一人で作業可能な稲作
兵庫県	福田 誠治	機械化による労働力の確保
兵庫県	福田 弘	経営継続のための省力化機械導入による生産方法の転換
兵庫県	中村 重夫	大型草刈り機の導入による草刈り作業の省人化と効率化
兵庫県	島中 哲美	機械化による作業省力化及び人員削減
兵庫県	遠藤 晃久	作業時間及び人員の削減
兵庫県	島中 佳紀	作業時間及び人員の削減
兵庫県	和田 善己	作業省力化と連作土壌の再生による軟弱野菜の収量増加と品質向上
兵庫県	藤本 敏幸	畦立マルチロータリー付きトラクターによる省力化
兵庫県	杉田 節子	ハウスの喚起と乗用耕運機による作業効率化と負担軽減
兵庫県	伊丹 信秀	水稲における作業の効率化と省人・省力化
兵庫県	前川 明	耕運機の導入による作業の効率化と土壌の再生
兵庫県	来田 敏男	防犯カメラ付き無人自宅直売所の設立
兵庫県	阪上 芳孝	さつまいものつる切機導入による作業の効率化
兵庫県	中島 雄治	野菜の自動販売機の導入による自宅直売所の無人化
兵庫県	大上 富士	後継者を活用した農作業の効率化と農業の継続

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	北山 純也	稲作の効率化と省力化で豊かな食生活を支える
兵庫県	仲 守	フォークリフト導入による作業効率化と感染機会の減少
兵庫県	村山 徳宏	作業の省力化や作業形態の確立及び土壌再生の収量増加と品質向上
兵庫県	喜多 利夫	グレンタンク式コンバイン導入による作業効率化
兵庫県	熊井 毅	田植え同時処理(肥料・農薬)可能田植え機導入による作業の効率化
兵庫県	吉田 孝博	日本蜜蜂の保護と蜂蜜でコロナに負けない免疫力と食糧自給率UP
兵庫県	都倉 秀昭	生鮮野菜(ブロッコリー等)から貯蔵出荷(じゃがいも等)へ
兵庫県	岸田 敏明	草刈機購入により効率化を図る
兵庫県	藤原 繁	コンバイン導入による作業の省力化
兵庫県	藤本 悟己	非接触型一貫農業
兵庫県	大久保 則子	穀穀処理機の導入による作業効率化と保冷库・精米機導入による品質の向上
兵庫県	池田 清司	機械の導入で、密を避けると共に高品質生産の取り組み
兵庫県	田中 宗男	接触機会を減らす生産販売方式及び通信販売販路拡大
兵庫県	田中 豊	機械の購入による省力化(1人作業)と農業継続
兵庫県	小川 真史	機械導入による密の回避、作業効率の向上による高品質ぶどう栽培
兵庫県	谷川 俊也	ライスホルダー設置による労力の軽減
兵庫県	春川 初男	自動操舵システム付田植機の導入
兵庫県	神吉 智子	省力化機械の導入による作業効率の向上と人員の削減
兵庫県	生友 久幸	省力化機械の導入による作業の効率化と安定した農業経営の確立
兵庫県	川内 正広	最新機械導入による作業効率の向上と作業人員の削減
兵庫県	藤本 一信	栽培品目の転換を進めるため省力化・効率化機械を導入する。
兵庫県	萩原 徳雄	省力化機械の導入による作業の効率化と安定した農業経営の確立
兵庫県	西田 忠史	水稲生産工程の省力化、少人数化で生産維持を目指す。
兵庫県	西本 圭太	環境制御システムの導入及び換気設備導入による環境改善
兵庫県	谷井 啓人	ドローン導入により省力化と作業効率の向上を目指す
兵庫県	藤田 利雄	
兵庫県	小畑 正	機械化により省力化を図り接触機会を避け作業効率上げ増反する
兵庫県	石田 三千男	光選別機導入による米販売の販路拡大・収入維持
兵庫県	藤本 興子	ドローンによる省力型農業
兵庫県	常深 進蔵	省力化機械導入による経費削減
兵庫県	宮野 耕一	フレールモア導入による作業の効率化
兵庫県	久米地区農機具利用組合 代表 高橋 優	機械導入による品質向上と作業の効率化
兵庫県	岸本 吉博	機械導入により緑肥化を更にすすめ、有機栽培を目指す。
兵庫県	田中 宏明	密を避けるための設備導入
兵庫県	堀内 幸三郎	色彩選別機導入による米の品質向上と売上確保
兵庫県	長濱 良浩	投資可能なうちに先行投資を行い、効率化と品質の向上を図る
兵庫県	出井 利之	フレールモア導入による緑肥栽培の省力化
兵庫県	今川 優子	機械導入、作業一本化で省力、蜜回避！
兵庫県	藤浦 透	機械導入により接触機会を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	藤浦 大助	生産、販売準備作業の効率化による密作業の削減
兵庫県	林山 剛	高性能機械導入による、米の高品質化と接触機会の減少
兵庫県	村井 政人	乗用草刈り機導入による省力化と洋式トイレ導入による感染防止
兵庫県	沢部営農組合 国井 美博	密を避け共同作業を削減するため、播種機とフレールモアを導入
兵庫県	西山 哲也	フォークリフト導入による接触機会を減らす生産・販売体制への転換
兵庫県	農事組合法人 坂本営農組合 代表理事 福本憲人	作業員間の接触機会の削減及び感染防止
兵庫県	笹倉 正博	自動操舵システム付田植機導入
兵庫県	株式会社笹倉農産 代表取締役 笹倉 太平治	高性能色彩選別機の導入
兵庫県	藤本 憲一	機械導入による接触機会の削減と作業の省力化と効率化
兵庫県	藤原 満	色彩選別機導入により特別栽培米山田錦の品質向上を計る。
兵庫県	棚倉 修規	トラクターの増台にて感染対策と作業効率の向上
兵庫県	辻 朋子	山田錦発祥の里「東安田」のお米と米麹～ネット販売への移行
兵庫県	津田 義正	作業の省力化、効率化を図るためのハロー導入
兵庫県	吉川 英利	フレコンスケール導入による作業時間、作業員の接触を削減する
兵庫県	秋田 清	草刈り機の導入による密回避
兵庫県	夏梅 貴裕	成形ロータリー及び自動計量選別機導入により接触を減らし、省力化を計る。
兵庫県	杉原 正	黒大豆播種機及び施肥機(1条用)の導入
兵庫県	篠原 幸雄	ドローンの導入により施肥、防除の省力化を図る
兵庫県	廣畑 雅弘	フォークリフト作業による接触機会を減らす生産方式への転換
兵庫県	株式会社 アグリイースト 代表取締役 高山 正博	令和2年度経営継続補助金(2次)機械装置等費、換気費用
兵庫県	藤本 敏孝	高性能トラクター導入による各農作業、人員の削減対策
兵庫県	竹西 宏文	コンバインの性能アップによる作業効率の向上及び接触軽減
兵庫県	山口 昌平	畔ぬり機、ドライブハロー導入
兵庫県	越川 昌信	接触機会を減らす販路の開拓と省力化機械の導入による経営効率化
兵庫県	Agri Kitchen株式会社 代表取締役 杉岡涼平	省力化機械の導入による接触機会軽減及び作業効率の向上
兵庫県	閑念 一裕	省力化機械の導入
兵庫県	真鍋 善也	農機具購入による業務効率化及び生産性向上と非対面型ビジネス
兵庫県	西山 賢司	機械の購入により作業の効率を図る省力化に取り組む
兵庫県	坂本 登	水稲から園芸作物(黒大豆)に重点を置き、収入確保に取り組む。
兵庫県	一伍屋 酒井 良宗	衛生管理徹底、来園のお客様にアルコール手指消毒
兵庫県	藤原 博一	農業用ドローンの導入による施肥・防除作業の省力化
兵庫県	藤原 祥介	直売所、米加工者、消費者への販路開拓活動をしていく。
兵庫県	藤井 信彰	水稲主体の経営から黒大豆の面積拡大、収支確保を図る。
兵庫県	井上 昌男	水稲生産の維持と園芸作物の面積拡大で収支確保を図る。
兵庫県	小西池 敏行	機械の導入により、作業の省力化と効率化(時間短縮)を図る。
兵庫県	勝岡 和徳	新たに園芸作物(もち麦)の生産に取り組む、収支改善を図る。
兵庫県	岸田 尚義	人員削減する為のアタッチメント導入による作業の効率化を図る。
兵庫県	長谷川 昇	省力化機械の導入による作業人員の削減
兵庫県	大西 喜久	作業従事者の感染防止
兵庫県	有限会社 アクト 代表取締役 藤本 正紀	ネット販売サイトを制作して完全接触機会ゼロの米販売を実現する。
兵庫県	樋口 雅晴	分鏡監視カメラシステム、スバイダーモア等の導入による作業の効率化

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	生子 博一	機械導入により省力化・土壌改良
兵庫県	近藤 芳民	機械導入により多人数での接触減少
兵庫県	増見 朱羅	野菜移植機導入により人との接触機会を避け玉葱増反
兵庫県	北野上 秀次	籾摺機の単独利用の導入で省力の省力化を図り面積拡大、売上増
兵庫県	(株)淡路ふるさと産業 代表取締役社長 山木 佳宏	(株)淡路ふるさと産業経営改善計画
兵庫県	水野 誠明	灌水設備の導入による省力化
兵庫県	池上 孝	省力機械導入による牧草収穫の省力化及びコロナ感染防止事業
兵庫県	小川 文子	小型色彩選別機を導入農業経営の継続、改善を図る。
兵庫県	稲本 匡昭	新たな販売ルート開拓へ
兵庫県	谷 和真	繁殖和牛の増頭と地域農業の活性化
兵庫県	土井 一史	機械化による省力化の向上
兵庫県	西尾 政治	省力機械導入による接触機会を減らす生産販売体制確立
兵庫県	立花 康宏	作業員の接触軽減するための省力化・機械化体系の確立
兵庫県	奥井 勝統	機械導入で省力化を進め人との接触機会を避ける
兵庫県	近藤 武彦	結束機付コンバインの導入で効率化省力化を目指す
兵庫県	藪田 昌男	薬剤散布用ドローンの導入
兵庫県	宮下 萬米	機械化により人員の削減で人との接触を防ぐ
兵庫県	山口 修司	コロナウイルスの影響に打ち勝ち高価格で売れる子牛作り
兵庫県	立田 政信	機械導入による省力化を図る
兵庫県	阪口 和義	機械導入により、接触機会を避け、作業効率UPと高品質花卉を実現
兵庫県	田中 久夫	規模拡大に向けてのたまねぎ移植機の導入
兵庫県	粟田 真弘	人との接触を減らすため自動灌水装置の導入
兵庫県	山本 邦博	自動灌水設備導入による灌水作業の無人化と品質向上・規模拡大
兵庫県	地主 尚正	一定品質のプラグ苗を導入して効率的で高品質の切花生産
兵庫県	岩鼻 孝明	省力化機械により、菊の面積を拡大し、売上の増加を見込んでいる
兵庫県	芝床 尚記	省力化機械の導入により接触減ならびに増反・増収を図る
兵庫県	有限会社芝床重機 代表取締役 芝床 尚孝	省力機械導入で新型コロナウイルスに負けない事業経営
兵庫県	岡田 文幸	省力機械導入による、接触機会を減らす生産体制の確立
兵庫県	黒地 祥夫	灌水設備導入による省力化
兵庫県	竹内 尚志	機械導入により省力化をし、作業効率を高め、増収を実現する。
兵庫県	森 久	自走式ロールベア導入による粗飼料収穫の効率化
兵庫県	奥田 智之	三密を控え、作業効率を上げる
兵庫県	明谷 憲一	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ増やす
兵庫県	坂本 武	経営継続事業には、機械の導入省力化
兵庫県	山本 凱生	中山間地における労働力軽減の取り組み
兵庫県	日外 雄次	省力機械導入による農業経営
兵庫県	山口 一吉	作業者間の接触を減らすための省力化機械等の導入
兵庫県	笹田 美次	機械の導入により密を避け余剰労働力を生産拡大、市場開拓を目指す
兵庫県	尾植 英良	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率の向上による増反
兵庫県	出石 昌宏	省力機械の導入より接触機会を減らし作業効率を上げる
兵庫県	玉井 千秋	新型コロナウイルス感染症に影響されない個人作業等省力化の実施
兵庫県	名手 稔博	玉葱収穫による品質、保存の向上対策
兵庫県	森 知宏	加工場を整備し三密を防ぎ、接触機会を減らし作業性を高める。
兵庫県	細川 八十介	機械導入による省力化
兵庫県	滝本 守	機械化による作業省力化、コロナ対策の展開(レタパック、玉葱播種機、はたかんの導入)
兵庫県	久保 雅明	疎植、施肥機付き田植え機の導入
兵庫県	岡田 拓也	機械装置導入、作業スペース拡大による作業効率の向上と作業者の接触機会の低減を計る
兵庫県	齒原 義和	省力化装置及び機械導入により接触機会の削減と農業の経営拡大
兵庫県	大下 正司	省力化の機会の導入で、密を避け増産の粗飼料生産の効率化を図る。
兵庫県	坂本 裕一	軽四貨物導入により接触機会を避け、作業効率を上げ増反したい
兵庫県	田中 孝樹	通年ネット販売を安定的に実現する加温設備・資材の導入
兵庫県	工藤 享男	機械導入により省力化をし作業効率を高め、増反・増収を実施する
兵庫県	門野 一三	省力化機械を導入し3密状態を作らない周辺遊休地利用及び作付け
兵庫県	土居 茂文	事業継続:回復のための生産・販売方法の確立・転換
兵庫県	池上 哲司	省力化機械を導入、3密状態を作らない経営
兵庫県	北田 豪	省力機械・機材導入による、接触機会を減らす生産・販売体制確立
兵庫県	山崎 高治	農作業の省力化による、接触機会の減少とおいしいお米の提供
兵庫県	赤松 清助	機械化による省力化
兵庫県	水野 良信	水稲収穫時間の短縮による規模拡大
兵庫県	山中 清	肥料散布機導入のため体への負担が減る
兵庫県	横手 康二	作業の効率化による労働力確保と売上回復および、接触削減
兵庫県	山上 宣延	省力化機械の導入により作業の効率化を図る
兵庫県	安倍 和宏	機械等の導入により人との接触減および省力化
兵庫県	熊滝 賢士	刈り取り作業の省力化、倉庫の環境整備と効率化の構築
兵庫県	上原 閑浩	機械を導入により作業効率を図り又人とも接触を抑える
兵庫県	宮本 義隆	良好なアニマルウェルフェアを目的とした昼夜放牧と省力管理
兵庫県	石上 太一	事業の継続・回復のため生産・販売方式の確率・転換
兵庫県	林 佳宏	作業員間の接触を減らすための省力化機械導入
兵庫県	島田 知	施肥機田植機を利用省力化と密を解消
兵庫県	北坂 裕治	省力化機械の導入により接触機会を減らし労働力不足の解消
兵庫県	田浦 達司	畝立成形機の導入により作業効率を上げる
兵庫県	相坂 有俊	省力化機械導入により労働力・労働時間の短縮。
兵庫県	石上 恵一	省力化機械の導入により接触機会を減らし作業の効率化を図る
兵庫県	高田 浩之	稲発酵粗飼料WCS事業又、牧草稲わらの確保
兵庫県	高田利弘	品質向上と出荷体制の平準化及び省力化機械の導入により経営安定
兵庫県	源水 正明	ロールベアを使用する事による業務効率化
兵庫県	石本 重義	田植機の導入による密の回避と時短対策
兵庫県	稲本 崇	機械化を進め、家族との接触を減らす
兵庫県	西尾 純二	省力化機械の導入により接触機会を減らし作業の効率化を図る
兵庫県	小川 善久	圃場内での作業の効率化、省力化を図る

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	今岡 義雄	モア機による農地の維持及拡大を計る
兵庫県	成井 修司	ECサイトの構築と販売店の拡大
兵庫県	白山 恵	農作業の省力化事業
兵庫県	木船 秀彦	機械化による作業人員の効率化を図る。作業倉庫等の換気を実施。
兵庫県	植田 恭平	地域農業の活性化に向けた面積拡大
兵庫県	中野 裕市	省力化機械利用によるコロナ感染症防止。営農活動事業
兵庫県	光宮 純男	機械導入により省力化
兵庫県	児島 雅史	省力化機械を導入し密状態を回避する。
兵庫県	今谷 きさ	機械導入により経営維持、労力に簡素化、効率化を図る。
兵庫県	石本 尚嗣	年々増加する草刈の労働力と従業員間の接触機会を機械化により減らす
兵庫県	後藤 隆夫	省力化機械の導入
兵庫県	堂脇 真司	機械導入による省力的活規模拡大
兵庫県	井谷 浩一	感染防止を目的に省力機械の導入を行う
兵庫県	鳥井 淳司	接触の機会を減らす生産への取り組み
兵庫県	久保 雄彦	ロールベア導入による規模拡大と感染防止
兵庫県	桑田 喜與積	飼育管理を見直して売り上げ回復につなげる
兵庫県	畑田 孝夫	稲作事業の集出荷作業の省力化
兵庫県	島田 憲一	雇用をせずに機械化をし家族のみで増収
兵庫県	新居 茂夫	消費者の信頼を得る為、エコ農業に取り組み安心・安全農産物出荷
兵庫県	小嶋 勝	機械化により増反・増益に取り組める
兵庫県	野々村 剛	フォークリフト導入による作業効率の向上及び労働環境の改善
兵庫県	久保田 年春	玉葱出荷までの取り組み
兵庫県	木戸 秀晃	人や物に安心安全な農業をめざすこと
兵庫県	高野 敏男	機械の導入により人との接触回避を図る
兵庫県	石上 敬子	和牛繁殖における機械化促進により省人化を図る。
兵庫県	廣田 幸敏	機械導入による労力の軽減と効率化
兵庫県	庄田 良雄	機械導入により省力化
兵庫県	細川 和義	機械導入により、作業効率を上げ、密を防ぐために1人体制をとる。
兵庫県	津山 泰宏	無人化、遠隔化を進める。
兵庫県	岸本 勝運	草刈作業を機械化し作業員の接触・密接を防ぐ。
兵庫県	川端 一司	収穫作業効率化事業(作業員間の接触減、省力化)
兵庫県	谷口 一也	移植機導入により接触減省力化し規模拡大する
兵庫県	小嶋 耕造	機械化により作業の効率化をはかり密を避ける
兵庫県	駒勢 康雄	機械導入による感染防止対策
兵庫県	三澤 貞義	省力化による機械導入
兵庫県	島田 重政	刈割機・米袋昇降機・溝切機導入により農業経営の継続改善を図る
兵庫県	藤本 昌宏	密苗方式の田植機の導入による、接触機会の削減を推進する
兵庫県	静川 叶	機械化推進による作業省力化と作業員間の接触機会の低減
兵庫県	角田 学	農業散布用ドローンによる作業員間の接触を減らし省力化を図る。
兵庫県	林 秀晃	農機具の共同所有から各自所有を目指す
兵庫県	百田 宏勝	昇降機導入による省力化と作業効率向上
兵庫県	株式会社 粒谷畜産 代表取締役 粒谷 州彦	人との接触をさげ、健康な子牛を作る。
兵庫県	三木 健市	事業継続・回復のための生産・販売方法の確立・転換
兵庫県	貴名 久雄	省力化機械(ラッピングマシン)の導入による作業効率化アップ
兵庫県	横山 弘	省力化機械導入による施設管理と増頭
兵庫県	倉尾 和実	密を避けるための、作業員削減及び作業効率化
兵庫県	齊藤 和弘	直売所、ハウス内環境整備による感染防止対策と新品種の導入
兵庫県	中本 明行	作業効率化のため機械の導入
兵庫県	西尾 禎和	労働力軽減のための省力化機械器具導入事業
兵庫県	瀧岡 隆雄	自走ロールベアで作業効率化と扇風機で作業場の環境改善
兵庫県	後 竜佑	省力化機械の導入とネット販売の強化
兵庫県	安賀 健	省力化機械と車導入により接触を避け作業効率を上げ増反する。
兵庫県	谷上 久雄	持続可能な家族農業の経営を図るための積極的機械化
兵庫県	古南 正勝	効率の良い営農形態への転換
兵庫県	早猛 博幸	畜産における農業・飼料作物の増収と安全対策事業
兵庫県	齋谷 福重	機械化による作業効率化・省力化で作業員間の接触機会を削減
兵庫県	藪 真實	乾燥機と草刈機導入による作業効率化で規模拡大
兵庫県	正司 和永	機械導入で労働力の削減、作業場の環境改善による感染防止対策
兵庫県	新谷 文子	機械化により時間短縮で、他の作物の規模拡大
兵庫県	前田 勝良	機械化による作業時間の短縮、労力軽減、生産性向上
兵庫県	平岡 武	接触機会を減らし作業の効率化を図る
兵庫県	仲井 貞史	家族経営での事業拡大
兵庫県	番匠 健夫	運搬車の導入で省力化
兵庫県	木田 和夫	定植機に導入により作業率倍増！
兵庫県	西村 安弘	高処理能力レタス包装機導入により耕作面積拡大
兵庫県	井出 浩二	フォークリフト導入により接触機会を減らす生産方式への転換
兵庫県	後 京志	ドローン導入による、作業の効率化および省力化
兵庫県	前 久夫	肥育環境の改善(牛の運動環境、肥育作業スペース確保など)
兵庫県	平見 暢浩	作業効率化のための機械導入
兵庫県	川口 佳宏	スバイダーモア草刈り機導入による効率化と規模拡大
兵庫県	原田 和文	施設の高度化・衛生面の改善と域内流通の強化で、経営維持拡大
兵庫県	大濱 孝男	機械化による接触機会の減少、生産性の向上
兵庫県	齋藤 茂浩	魅力ある商品づくり、機械化
兵庫県	西尾 整	省力化機械を導入により接触機会を避け作業効率を向上させる
兵庫県	齋藤 郁絵	多目的機械の導入により感染症を防ぎ又、効率性・省力化を図る
兵庫県	粟井 信年	ブレード肥料散布機導入による作業効率での労働力不足対応
兵庫県	向 幸男	規模拡大で売り上げ増、作業効率向上による労働力不足解消
兵庫県	高木 初滋	玉葱選別機導入による作業効率化と感染防止
兵庫県	前谷 哲次	規模拡大による売上増と作業効率の向上による労働力不足の解消
兵庫県	山中 千賀子	接触機会を避ける為に機械を導入して作業効率を上げ増反する。

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	アグリビジネスパートナーズ合同会社代表社員 中谷 佳史	省力化機械の導入により、規模を拡大し安心安全な生産を図る
兵庫県	小田 隆一	食味品質向上省力化の機械導入
兵庫県	尾中 正二	野菜移植機とかん水装置導入による規模拡大
兵庫県	山崎 晃一	コロナ禍における経営改善
兵庫県	谷岡 茂子	農地を継続
兵庫県	森田 等	肥育農家に信頼してもらえる子牛生産
兵庫県	影平 正晴	安心安全・省力・低コスト栽培事業
兵庫県	山上 賢一	省力化機械の導入により労力の軽減と作業効率の向上
兵庫県	中田 善啓	ドローン導入による接触削減
兵庫県	藤野 千鶴子	玉ねぎ収穫時のピッカー導入により、労働力の改善と三密対策
兵庫県	西藤 嘉章	労力を減らし後継者も進んで農業
兵庫県	株式会社スイートファーム 代表取締役 笹田 守	規模を拡大し省力化機械導入により安心安全な生産を図る
兵庫県	来田 稔隆	機械導入による雇用人数を減らし人の接触を避ける
兵庫県	上谷 芳生	生産増加に向けた省力化・効率化機械の導入
兵庫県	池上 一夫	将来的な農業の継続及び農業技術の継承
兵庫県	藤井 茂樹	省力化機械の導入で接触機会削減と作業効率向上と高品質米を生産
兵庫県	水田 博則	作業の効率化・省力化と労働力確保を図るための機械導入
兵庫県	岩佐 克彦	米の生産作業の省力化・効率化と接触機会削減を図るための機械導入
兵庫県	藤田 康一	作業の効率化と品質向上を目指し接触機会を減らすための機械の導入
兵庫県	中山 義基	省力化機械の導入効果により高収益作物の生産量の拡大を図る
兵庫県	濱田 辰生	省力化機械の導入による接触機会の削減と作業効率の向上を図る
兵庫県	藤井 善寛	機械導入による効率的な水田作業の確立と省力化を図る取組み
兵庫県	伊藤 貴康	稲作の省力化と新たな経営体制の確立
兵庫県	藤田 泰正	労働力の確保と作業の効率化を図るための省力化機械の導入
兵庫県	藤田 博明	効率化を図り高品質な米を生産するための省力化機械の導入
兵庫県	農事組合法人 別府東営農組合 代表理事 西村 保志	草刈作業の機械化により接触機会を削減
兵庫県	井上 正	田植機導入による省力化作業を目指す
兵庫県	金川 素幸	黒豆栽培の拡大・機械の導入による生産性の向上と労働環境の改善
兵庫県	岩井 千世子	草刈り機導入による3密回避と収益向上を目指す。
兵庫県	片岡 裕	3条刈コンバイン導入による作業の省力化と生産性の安定
兵庫県	見上 敏幸	田植機導入による作業の効率化
兵庫県	山端 稔	農業の機械化 人員削減
兵庫県	内藤 行基	省力化機械の導入による作業の効率化
兵庫県	西川 茂樹	省力化機械の導入によりコストの削減と、接触機会の低減
兵庫県	岩佐 雅博	省力化機械の導入による作業時間の短縮と規模拡大を図る
兵庫県	吉田 成秋	スバイダーモアの導入により、接触機会・作業の省路化を図る
兵庫県	柳原合同会社 代表社員 柳原靖司	種子消毒機・うねたて整形マルチの導入による接触機会の軽減
兵庫県	蓬萊 幸一	機械導入による水稲・野菜の複合経営の実践及び販路拡大の取組み
兵庫県	高見 博	省力化機械導入とそれによる密の回避
兵庫県	菅田 裕史	GPS搭載田植機の導入による省力化と接触回避の実現
兵庫県	岩國 恵子	省力化機械の導入とそれに伴う接触の回避
兵庫県	農事組合法人なかの 代表理事 岡本忠義	新型コンバイン導入による作業員の省力化及び作業員数の削減
兵庫県	片岡 茂	2年で3作 圃場のローテーションで経営の安定を図る
兵庫県	久世 継義	肥料散布機付きトラクター導入による作業の省力化と生産性の安定
兵庫県	深田 秀一	AI灌水施肥ロボットの導入
兵庫県	岡田 周三	新型コロナウイルス感染症回避するため経営改善対策事業
兵庫県	栗山 正彰	売上減の対策として黒豆増産のため機械を導入し作業効率を上げる
兵庫県	吉田 さつき	ドローンを活用した水稲大規模経営
兵庫県	松本 功	販売方法の変更と無人集荷設備の導入による接触機会の軽減
兵庫県	松本 一樹	調製ラインへ色彩選別機導入で、密を避ける少人数化と高品位調製
兵庫県	西村 正能	施肥・伸縮苗箱寄せ付田植機導入で人数を減らし密を回避する。
兵庫県	高見 大樹	作業省力化を図り人員削減可能な生産体制の構築
兵庫県	高見 大樹	管理機により生産量増加と三密の回避を両立化事業
兵庫県	藪内 博文	ほ場環境美化対策事業
兵庫県	伊藤 博之	竹粉発酵肥料によるブランド化
兵庫県	渡邊 俊彦	糶摺り時の省力化
兵庫県	植村 勝弘	草刈り機や深耕ロータリーを導入し作業の効率化を図る
兵庫県	大眉 均	大麦栽培面積の拡大、産地化 品質向上と省力化
兵庫県	坂本 偉頭留	接触機会を減らし、散布ドローンにより少人数での作業効率化
兵庫県	南野 博茂	新型コロナウイルス感染防止の取り組み、接触防止と作業の効率化
兵庫県	下谷 芳生	水稲省力化栽培体系の確立
兵庫県	吉田 克典	うるち米の販路拡大
兵庫県	安本 賢三	省力化機械の導入により負担軽減・人員削減の生産体制の確立
兵庫県	室谷 彰宏	ラジコン草刈機を使用した作業の省力化及びスマート農業への転換
兵庫県	定 昌宏	機械化で人員削減、作業時間の短縮。
兵庫県	澤井 由紀夫	機械の導入により人員削減と作業時間を短縮する。
兵庫県	株式会社兵庫みらいアグリサポート 代表取締役社長 小紫 康正	労働力不足に対応する除草作業の効率化
兵庫県	定 忠司	省力化機械導入により接触機会を、避け作業効率を上げる。
兵庫県	有限会社 親栄商産 代表取締役 鹿島貞美	玉葱の生産・販売・拡大
兵庫県	忍海邊 秀明	接触機会の減少と作業時間の短縮
兵庫県	福見 孝	省力化機械導入による作業効率の向上および作業負担の軽減。
兵庫県	岡崎 泰茂	山田錦からうるちへの転換を行い、うるちの品質向上に取り組む
兵庫県	千代 大悟	省力化機械導入による作業効率の向上および労働時間の削減
兵庫県	前田 繁美	山田錦の生育・販売とこれからの需要にあった生産へ向けて
兵庫県	増田 武久	機械導入により接触機会を減らし、水稲からの作物転換を図る
兵庫県	仁 村 和 美	ドローンによる人との接触を避けた農業散布及び農産品の育成確認
兵庫県	井岡 和弘	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	井上 昌昭	草刈作業の省力化と、接触無し、一人作業生産体制の構築
兵庫県	福岡 卓美	キャビン付トラクター導入で近隣農家の会話時の飛沫感染防止を図る
兵庫県	横山 和哉	色彩選別機とハンドリフターの導入による、品質向上と省力化

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	岡田 嘉正	感染防止のための農作業の省力化と安全性の高い事業の取組み
兵庫県	吉田 正明	省人化装置の導入による接触機会の削減及び作業場の感染対策
兵庫県	農事組合法人 山田の里 代表理事 岡田泰三	天地返し機と肥料散布機の導入による3密回避と作業の向上
兵庫県	小紫 誠一	大粒系黒大豆の品種特性に応じた機械化、省力栽培方法を確立する。
兵庫県	小林 敏成	自動化設備の導入による作業の効率化
兵庫県	長谷川 千秋	トラクター専用アーム草刈機を購入しコロナに負けない環境を作る
兵庫県	田上 和代	3密を避けながら集約規模拡大、環境保全
兵庫県	田中 一享	多機能型水稻移植機の導入による一人作業の効率化
兵庫県	斧 繁治	作業人員の接触機会を減らす高性能省力化機械の導入
兵庫県	井上 敏夫	作業機械と作業車(運搬)の導入による接触人員の削減
兵庫県	藤本 武則	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率・収益向上に取り組む
兵庫県	石橋 茂久	人員不足の際でも農作業が出来る体制確保・作業効率の向上
兵庫県	前中 周	省力機械化による作業効率及び農家所得の向上を目指す。
兵庫県	岡村 直廣	(必ず記載してください)
兵庫県	畑 光明	黒大豆の生産
兵庫県	岡 大樹	イベント出店等コロナの影響ですべて無くなり、販売戦略変更の野菜中心から大豆本格
兵庫県	前中 元治	機械導入により屋内作業の接触を避け、作業効率を上げる。
兵庫県	板谷 勇治	省力機械化による作業効率の向上と農業所得の増大を目指す。
兵庫県	平野 義和	省力機械導入により接触機会を避け作業効率を上げ経営継続していく
兵庫県	小倉 悟	機械導入により作業効率・接触人員の削減を実現
兵庫県	林 嘉夫	ドローンによる作業の効率化と感染防止対策
兵庫県	小倉 義之	機械導入による作業の効率化・省力化・感染予防の実現
兵庫県	大西 洋平	枝豆動力脱莢機導入による省力化と作業効率の向上を目指す。
兵庫県	三原 宏明	米穀の生産性の向上と、密の回避
兵庫県	森尾 隆也	うまい知足谷米の生産量の維持向上
兵庫県	岩本 和也	接触機会を減らすための取組み
兵庫県	上田 正信	接触人員を減少させた高品位農業
兵庫県	中西 和彦	機械化による作業員の感染防止
兵庫県	細見 良典	丹波赤どりによる地域活性化及び品質生産性向上による販売支援
兵庫県	農事組合法人 楽らく農園 代表理事 宮城京子	ドローン導入により接触機会を避け、作業の効率化・省力化
兵庫県	大西 和夫	機械化による感染防止と作業の効率化による増収・品質向上
兵庫県	農事組合法人 いずみ宮農組合 代表理事組合長 西嶋 利廣	施設拡充により生産コスト削減と作業員の安全対策
兵庫県	東門 隆夫	(必ず記載してください)
兵庫県	宇杉 修	省力機械化を導入により接触機会を避け人的効率を上げ増反する。
兵庫県	酒井 一博	ユーザーのニーズに合った販売に切り替え
兵庫県	山本 博彰	密集・密接を避け省力化とネット販売を目指す
兵庫県	武部 亘	枝豆の脱莢機導入で作業の省力化
兵庫県	森田 洋文	機械化による規模拡大作業人員の削減
兵庫県	伊熊 丈夫	個別での機械導入による作業員の接触機会低減と収穫作業の効率化
兵庫県	岸本 進	コロナによりアルバイトを雇うことが出来なくなった
兵庫県	関口 恵士	家族経営における労働作業量の軽減と削減、効率化
兵庫県	小山 学	機械化による接触機会を減らす生産、販売方式への転換。
兵庫県	羽田 弘成	機械導入により共同作業での接触機会を避け、作業効率の向上
兵庫県	アグリカルチャーイノベーション株式会社 代表取締役 里井 智和	アグリカルチャーイノベーション株式会社
兵庫県	山内 大地	機械化の導入による、接触機会低減の取組み
兵庫県	山内 裕人	省力化機械を導入して、3密状態をつくらぬ経営
兵庫県	福井 一郎	黒大豆直播の機械導入による省力化と接触機会を減らす
兵庫県	長井 拓馬	機械導入による効率化・省力化した黒枝豆・黒大豆の出荷体制の確立
兵庫県	株式会社 丹波篠山 代表取締役 内藤 伸弥	新型コロナウイルス対応、労働生産性向上事業
兵庫県	藤井 昭弘	藤岡地区 保全事業
兵庫県	川口 浩樹	ネット販売による販路の開拓、播種機導入による省力化
兵庫県	蛇草 真也	人を結び、地域振興に貢献する「感染に負けない」農の確立
兵庫県	本田 篤志	省力化機械導入により接触機会を避け作業効率を上げる。
兵庫県	宝田 一郎	導入機械による作業時間の短縮と人員の削減
兵庫県	森本 浩之	歩行型草刈機の導入による作業の省力化
兵庫県	株式会社 丹波篠山かまい農場 代表取締役 構井 友洋	機械導入による省力化・効率化を目指す
兵庫県	中本 日出義	枝豆動力脱莢機の導入
兵庫県	岸本 昭暢	トラクターに付属の畝立て成型機の購入
兵庫県	有限会社 みたけの里舎	接触機会の低減に向けた作業場の増設
兵庫県	株式会社 Soyファーム 代表取締役 小林正幸	(必ず記載してください)
兵庫県	西田 博	草刈り作業での「密」の回避と効率化
兵庫県	橋本 豊彦	先人が築いてきた農地の効率的な維持管理・有効活用に向けた取組
兵庫県	畠 真一郎	機械導入により作業効率の向上と高品質作物の生産
兵庫県	花岡 繁幸	収穫作業の機械化
兵庫県	酒井 正博	黒大豆の土づくりから収穫までの機械化により密接を避ける
兵庫県	株式会社 諏訪園 代表取締役 酒井一行	感染リスクを減らすための生産体制への見直し
兵庫県	特定非営利活動法人 里地里山問題研究所 代表理事 鈴木克哉	機械化・オンライン化による感染予防と収益向上
兵庫県	杉尾 行紀	適正距離確保と作業省力化
兵庫県	細見 英貴	草刈り作業における接触機会の軽減と作業の効率化
兵庫県	家永 幸浩	省力化機械の導入により、作業効率の向上と感染防止に取り組む。
兵庫県	中澤 淳	機械の導入により接触機会を避け作業効率・収益向上に取り組む。
兵庫県	山田 昌一	機械導入による密を避け作業効率を上げる
兵庫県	東門 昭喜	フォークリフト導入により、接触機会軽減・効率化・経費削減
兵庫県	株式会社 ツトムファーム 代表取締役 大前 利造	作業従事者の感染リスク軽減のため、機械による作業間隔の保持
兵庫県	狩野 茂樹	省力化機械の導入によるソーシャルディスタンス確保対策
兵庫県	株式会社 箸荷牧場 代表取締役 今中克憲	自走式バスチャライザー付き哺乳機導入による作業の省力化と効率化
兵庫県	吉村博幸	省力化機械導入し作業効率を向上させコロナに打ち勝つ経営継続
兵庫県	木戸 卓仁	子牛のほ乳作業を機械化し、従業員の接触機会をなくす。
兵庫県	大田 正雄	保定枠導入による削減作業の省力化と効率化
兵庫県	上田 直樹	酪農経営における密の解消や感染防止対策の実施

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	榎本 守	省力化機械の導入による労働時間の削減と計画的な設備導入
兵庫県	藤田 隆	計画的な設備導入による省力化、労働時間の削減を図る
兵庫県	船越 均	省力化機械の導入による労働時間の削減と自給飼料の増産
兵庫県	株式会社 長谷川 代表取締役 長谷川 雅規	効率的な機械導入による接触機会の削減及び最少人数による作業の効率化
兵庫県	三明 正典	省力化機械の導入による労働時間の削減と個体成績の向上を目指す
兵庫県	中野 忠宗	省力化機械の導入による労働時間の削減と生産性の向上
兵庫県	的場 伸啓	機械導入により少人数体制とすることでコロナ感染を防ぐ
兵庫県	小河原 源一	省力化機械の導入で労働時間の削減とエコー利用により空胎機関の短縮
兵庫県	有限会社 箕谷酪農場 代表取締役 弓削 太郎	省力化資材の導入及び牛舎内換気装置の導入による少人数での作業性の向上
兵庫県	荒木 和明	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	荒木 武廣	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	荒木 一郎	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	荒木 光春	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	上田 和成	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	上田 安彦	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	上田 正友	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	上田 友彦	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	上谷 昌広	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	上谷 初正	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	岡田 和史	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	桂 三伸	無線機導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	桂 一道	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	山本 衛	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	大角 勝	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	敷谷 孝人	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	前田 隆昭	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	前田 通	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	森 政道	高性能無線機導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	岡田 則義	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	桂 和洋	加工機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	桂 浩崇	無線機導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	小林 智則	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	竹中 太作	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	前田 清行	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	桂 幹	無線機導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	桂 昌彦	高性能レーダー導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	小林 剛太郎	高性能無線機等導入による接触機会削減及び経営改善
兵庫県	岩井 淳一郎	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	山本 賢司	デジタル無線とGPSプロットによる情報共有と操業効率化
兵庫県	山本 繁己	AISとGPSプロットによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	竹岡 千尋	デジタル無線とAISの導入による協業体の経営改善
兵庫県	成瀬 和代	漁労用ボールローラー導入による労働環境の改善
兵庫県	西岡 みち子	コロナ禍でも網を縫製しコスト削減を図り経営体質の強化
兵庫県	山本 武司	「聞く」から「見る」へ、正確な網深度の見える化
兵庫県	山本 浩之	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	山本 侑司	GPSプロッター魚探と外部モニターの導入による経営改善
兵庫県	角野 伸英	高性能無線機と海苔タンク等導入による水揚効率化と密閉による経営改善
兵庫県	中村 修	高性能無線機による連絡手段の確保及び三密回避の取組
兵庫県	大西 明弘	海苔集積機と自動pH計・塩分計(ポンプ付)導入による密閉と作業効率改善
兵庫県	大西 直彦	フォークリフト導入による密閉と作業効率改善
兵庫県	西尾 道晴	フォークリフト導入による密閉と作業効率改善
兵庫県	大西 賀之	温湿度管理システム導入による密閉と選別機高性能化による作業効率改善
兵庫県	南 嘉浩	機械装置導入によりソーシャルディスタンス確保し感染防止に繋げる
兵庫県	浜田伸彦	機械装置導入によりソーシャルディスタンス確保し感染防止に繋げる
兵庫県	松下紀之	機械装置導入により接触機会を減らし安心出来る職場環境づくり
兵庫県	沖 貴文	機械装置導入により密を避け接触機会を減らし安心出来る環境づくり
兵庫県	井高優真	AISと高性能無線機とレーダーによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	岡野門太	機械装置導入によりソーシャルディスタンス確保し感染防止に繋げる
兵庫県	井高喜真	機械装置導入による人員削減及び作業効率化を図る
兵庫県	望月嘉人	機械化による三密を防ぎ安心できる職場環境づくり
兵庫県	望月保秀	機械化による接触機会を減らし安心できる職場づくり
兵庫県	南山 安男	ネットローラー導入による水揚げ効率化と経営改善
兵庫県	浅原 登	GPSプロッターによる情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	藤原 正照	GPSプロッターによる情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	藤沢 和隆	ネットローラー導入による水揚げ効率化と経営改善
兵庫県	奥田 仁	AISとGPS魚探導入による監視能力効率化と安全性確保事業
兵庫県	井上 恒二	デジタル無線と網深度計による情報共有と効率化経営改善事業
兵庫県	前川 仁	デジタル無線とスパンカー導入による情報共有と安全性確保
兵庫県	中元 英行	デジタル無線とGPSによる情報共有と効率化経営改善事業
兵庫県	山岡 啓志	AISとレーダー・GPSによる監視能力効率化と安全性確保
兵庫県	神辺 孝三	デジタル無線による情報共有と効率化による経営改善事業
兵庫県	磯崎 剛	魚介類の真空包装冷凍品製造による新規販路の開拓
兵庫県	畠田 良太	GPSプロットによる監視能力向上と情報共有他による経営改善
兵庫県	森 祐三	高性能無線とGPSによる情報共有と効率化での経営改善
兵庫県	畠田 安啓	高性能無線とGPSによる情報共有と効率化での経営改善
兵庫県	森 吉 秀	高性能無線機での情報共有と自動操舵の効率化で経営改善をはかる
兵庫県	森 正之	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	森 義政	フォークリフト導入による接触機会の削減と作業効率改善
兵庫県	吉田 友次郎	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	谷脇 保夫	デジタル無線・プロット魚探による水揚効率化による経営改善

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	西垣 聡	レーダーによる操業効率化による経営改善
兵庫県	生田 光夫	レーダーによる情報共有
兵庫県	生田 恵司	レーダーによる情報共有
兵庫県	京本 輝明	レーダーによる情報共有
兵庫県	若松 正彦	デジタル無線による情報共有
兵庫県	森尾 忠史	デジタル無線及び潮流計による接触機会の削減と作業の効率化
兵庫県	井上 茂生	レーダーによる情報共有
兵庫県	山村 二郎	高性能機械導入による作業効率化
兵庫県	増本 良生	フォークリフト等の導入による作業効率化と感染予防の取組
兵庫県	森本智之	高性能機械導入による作業効率化と換気扇の増設
兵庫県	隅谷泰久	作業員分散による感染防止対策と生産効率増加への取組
兵庫県	鈴木 宏	高性能無線機による操業の効率化及びフォークリフトによる作業の軽減
兵庫県	中島 幹夫	高性能無線によるコミュニケーション円滑化
兵庫県	神足 和見	高性能無線機の導入による感染防止とプロッター、魚探の高性能化による水揚げ向上の取
兵庫県	西川右馬	高性能無線機による感染対策と高性能機器による経営改善
兵庫県	赤穂新治	高性能無線による作業効率向上とAISによる安全航行への取組
兵庫県	隅谷裕之	接触機会削減と感染予防に向けた取組
兵庫県	西山 弘良	高性能電波機器等による三密環境改善と作業効率、安全対策
兵庫県	柳川 具視	漁船用マシンでの作業効率化による経営改善
兵庫県	魚住 亮太	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	内山 充司	自動操舵機器による三密防止と安全作業効率化
兵庫県	小溝 悠介	デジタル無線と運搬改善による水揚げ効率化と経営改善
兵庫県	柿本 正則	魚送ポンプによる接触機会削減と作業効率化による経営改善
兵庫県	魚住 幸弘	デジタル無線等による操業体制改革と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	桑名 聖一	デジタル無線と陸上ネットローラーにより作業効率化の経営改善
兵庫県	高田 幸一	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	桑名 元治	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	片山 幸信	高性能電波機器による操業体制改革と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	山科 雅司	高性能電波機器等による三密防止と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	丸一 和章	漁船用マシンでの作業効率化による経営改善
兵庫県	丸一 文和	デジタル無線等による操業体制改革と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	丸一 有史	労働環境改善等による総合的三密防止及び経営改善
兵庫県	辰巳 正弘	自動操舵装置及び無線機による効率化による経営改善
兵庫県	辰巳 広行	GPSプロッタ魚探による情報収集と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	尻池 知之	
兵庫県	小西 明雄	魚群探知機、レーダーの導入による水揚げ作業の効率化と安全性の向上
兵庫県	山田 博司	無線機を用いた経営改善
兵庫県	山下 友也	水揚げ効率化による経営改善・GPSプロッターの活用による漁場予測
兵庫県	坂元 正樹	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	原田 和弘	魚群探知機による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	加賀 太樹	デジタル無線、魚探、インバーターによる情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	奥谷 知生	魚群探知機導入による効率化での漁獲増、経費削減計画
兵庫県	井上 隆	ソナー導入による操業効率の向上
兵庫県	安井 邦弘	レーダー、無線機及び発電機を用いた効率化による経営
兵庫県	福田 康弘	レーダー・AIS・方位センサーによる安全管理計画
兵庫県	堀 一也	舵遠隔リモコンによる密回避と低速弁による燃油削減計画
兵庫県	青木 国昭	レーダーによる水揚げ効率化に伴う経営改善
兵庫県	中谷 義昭	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	西村 雅人	複合機の導入による海苔養殖の効率化及び資材節約による所得向上
兵庫県	上野 年広	高機能無線機とレーダーによる情報共有と効率化
兵庫県	上野 圭一	高機能無線機とレーダーによる情報共有と効率化
兵庫県	坂尻 日出夫	魚群探知機とGPSプロッターによる効率化
兵庫県	池田 勇来	AISとGPSプロッタ魚探による操業効率化と経営改善
兵庫県	小嶋 隆次	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	久 友樹	シングルシード式牡蠣養殖導入による品質向上と生産コストの低減
兵庫県	福谷 章仁	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	吉村昌明	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	有限会社 樹政	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	津田 茂宏	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	吉田 正美	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	山下 孝清	AISとGPSプロッタによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	二宮 涉	デジタル無線とGPSプロッタによる情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	二宮 茂嘉	デジタル無線とGPSプロッタによる情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	塩田英詞	ホークリフトによる接触機会削減と作業の効率化による経営改善
兵庫県	八野 豊	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	藤堂 昭人	AISと自動操舵システムによる接触機会を減らした操業への転換
兵庫県	中津 幾雄	デジタル無線とAISによる情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	佐藤 浩	デジタル無線と魚群探知機による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	唐渡 栄一	デジタル無線とGPSプロッタによる情報共有と魚群探知機による水揚げ効率化による経営
兵庫県	亀居 利光	デジタル無線と魚群探知機による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	辻 克敏	AISとGPSプロッタによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	秋山 正樹	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	中川 博士	AISによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	山林 芳則	自動巻揚げ機とエンジンリモコンによる接触機会低減と経営改善
兵庫県	廣田 太紀	漁船の帆による密防止とAISと汽笛による監視能力の向上と安全性の確保。
兵庫県	三木 保幸	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	中村 啓次	デジタル無線とGPSプロッタ、操舵装置による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	秋山 賢次	自動巻揚げ機とエンジンリモコンによる接触機会低減と経営改善
兵庫県	株式会社 新克水産 代表取締役 新川 克彦	デジタル無線による情報共有と水揚げ効率化による経営改善
兵庫県	ミタケ水産株式会社 代表取締役 伊奈 正隆	温湿度管理システムによる海苔生産効率化による経営改善

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	神木 龍一	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	藤本 幸雅	AISと自動操舵システムによる接触機会を減らした操業への転換
兵庫県	山家 正明	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	加田 和彦	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	岩本 和敏	〇ネット販売による販路拡大と高機能無線機導入による経営改善
兵庫県	北村 法昭	操業の効率化による共同申請者等の経営改善
兵庫県	水田 清久	デジタル無線とレーダーによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	西尾 幸浩	GPS魚探とレーダーによる監視能力向上と安全確保
兵庫県	西尾 正由	タコツボ巻き上げローラ機導入事業
兵庫県	溝尾 勝	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	西尾 健太	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	浜田 昌勝	エンジンリモコン、卓上型オートパイロット等導入事業
兵庫県	代表 飯田 章二	海苔異物除去機導入事業(中古機)
兵庫県	代表 森 行啓	フォークリフト導入事業
兵庫県	高木 秀文	わかめ刈取り用ローラ巻き上げ機導入事業
兵庫県	中川 武則	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	溝尾 一博	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善及び感染拡大防止
兵庫県	田中 一民	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	中川 勝仁	自動操舵機器(オートパイロット)による操業効率化に向けた経営改善
兵庫県	井村 悦朗	フィッシュポンプを導入する事による三密回避
兵庫県	中濱 友補	漁網用ミシンの作業効率化による経営改善
兵庫県	中田 耕司	簡易型AISによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	長江 清	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	立山 智彦	デジタル無線と魚群探知機による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	福岡 康好	デジタル無線と魚群探知機による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	福岡 輝	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	福谷 喜之	デジタル無線での情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	仲野 収	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	福谷 明広	デジタル無線と魚群探知機による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	福谷 彰	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	立花 正昭	業務用ミシンとAIS導入で作業効率化と感染予防及び経営改善
兵庫県	大橋 盛夫	海苔生産工場での省力化及びコロナ感染対策による経営改善
兵庫県	石井 久雄	デジタル無線とGPSプロッターによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	岡部 俊輝	デジタル無線とレーダーによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	山崎 守	デジタル無線とGPSプロッターによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	前田 泰弘	デジタル無線とGPSプロッターによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	魚住 公則	デジタル無線とGPSプロッターによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	瀬戸 孝夫	漁網巻き上げ機の導入によって作業効率化による経営改善計画
兵庫県	松田 健一	デジタル無線とレーダーによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	松田 晋海	海苔結束機の導入による省力化
兵庫県	山岡 保	オートパイロットとGPSプロッター導入による経営改善
兵庫県	舟瀬 定	デジタル無線とGPSプロッターによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	松下 和也	濃度調整器及び立型脱水後の導入による省人化
兵庫県	木元 圭太	漁網用ミシンの導入による作業効率化
兵庫県	成林 良一	殻付牡蠣洗浄機導入による接触機会の削減と効率化による経営改善
兵庫県	富田水産 株式会社 代表取締役 富田 崇史	シングルシード式牡蠣養殖導入による効率的な操業形態の確立
兵庫県	小林水産 有限会社 代表取締役 小林 日出男	殻付牡蠣洗浄機更新による接触機会の削減と効率化による経営改善
兵庫県	有限会社 昭和水産 代表取締役 大河秀行	海苔網脱液機導入による密閉性と効率化による経営改善
兵庫県	鎌島 孝次	剥き身牡蠣重視の生産から、殻付牡蠣重視の生産形態への転換
兵庫県	松山 輝之	機器導入で作業効率及び三密回避事業
兵庫県	田中 孝	
兵庫県	田中 勝巳	GPSプロッターとレーダーによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	内田 雅也	自動操舵システムによる操業効率化にむけた経営改善
兵庫県	宗和 英寿	船外機増設による操業の作業力のアップによる経営改善
兵庫県	小西 孝幸	漁網巻き上げ機(ユニローラー)による操業効率化にむけた経営改善
兵庫県	赤峯 哲郎	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	竹田 幸雄	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	山口 真臣	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	酒部 和吉	デジタル無線とGPSプロッターによる情報共有と効率化で経営改善
兵庫県	酒部 広志	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	相田 恵三郎	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	相田 修	情報共有による経常利益の向上・密閉空間の共有を避け、3密回避
兵庫県	相田 治良	活性処理における作業員間の接触を減らすための省力化機器等導入
兵庫県	立石 安志	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	津国 和哉	デジタル無線とプロッターでの情報共有と効率化による経営改善
兵庫県	相田 亀	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	南山 寿男	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	南山 智一	デジタル無線と魚群探知機による情報共有と水揚効率化で経営改善
兵庫県	原 一司	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	北 本 勉	機械導入する事により接触機会を減らし作業効率を高める。
兵庫県	西 本 弘 和	プロッター魚探による情報共有と水揚効率率による経営改善
兵庫県	山 本 昭 広	省力化機械導入により接触機会を避け作業の効率化を上げる。
兵庫県	西 山 一 男	エンジンリモコン設備による3密回避
兵庫県	西浜 幸男	AISとレーダー、GPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	林 真 司	プロッター魚探による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	山岡 伸造	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	西 庄 茂	AISとGPSプロッターによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	代表者 西 本 琢 美	業務機械化による、作業効率と生産性向上に向けた取組
兵庫県	竹本 義美	フォークリフト導入による密閉防止及び作業効率改善
兵庫県	竹本 祥訓	接触削減及び環境配慮型経営改善実施による高性能無線機等の導入

都道府県	補助事業者・代表者名	事業名
兵庫県	竹本 智昭	接触削減及び環境配慮型経営改善実施による高性能無線機等の導入
兵庫県	竹本 剛	接触削減及び環境配慮型経営改善実施による高性能無線機等の導入
兵庫県	橋 英樹	省電力屋上換気扇による感染予防及び湿度調整による海苔品質向上
兵庫県	浜田水産 代表 濱田 伊知郎	接触削減を目的とした海苔価格変動に耐えうる経営改善設備の導入
兵庫県	本 山 光 彦	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	松谷 進二郎	デジタル無線による情報共有と船外機による水揚・作業効率・省エネによる経営改善
兵庫県	坂口 浩治	ローラー導入による作業効率化による経営改善
兵庫県	松下 次郎	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	堀 和繁	デジタル無線による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	堀 利明	減速機導入により作業効率化による経営改善
兵庫県	竹谷 勲	エンジンリモコン駆動ユニット等による水揚げ効率化と経営改善
兵庫県	川上 司	ラインローラーと無線機導入によるコスト削減及び経営改善
兵庫県	佐 古 利 治	デジタル無線とGPSプロットによる情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	亀井 一明	デジタル無線による情報共有と若布刈り取り機による水揚・作業効率化による経営改善
兵庫県	小磯 富男	デジタル無線による情報共有と船外機エンジンによる水揚・作業効率化による経営改善
兵庫県	杉田 誠	デジタル無線による情報共有とオートパイロットによる水揚げ・作業効率化による経営改
兵庫県	柏木 要	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	岸上 清和	デジタル無線器による情報共有と水揚効率化による経営改善
兵庫県	天野 幸治	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	沖野 六十二	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	長尾 雅弘	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	柏木 学	ポンプ導入による人員削減と三密回避
兵庫県	長尾 賢二	AISとレーダーによる監視能力の向上と安全性の確保
兵庫県	尾崎 文弘	船上作業での三密を防ぐ為の漁労機器導入と経営改善
兵庫県	松本 久進	作業場の三密を回避するための改善
兵庫県	松岡 正論	屋内作業空間の拡張と作業効率化による人員削減で三密を避ける
兵庫県	有限会社たまごの郷 中里 彰夫	自動ラック積込装置の導入
兵庫県	株式会社田中機械店 代表取締役社長 田中秀樹	天井型クレーン(ホイスト)の導入により水稲出荷作業の省力化
兵庫県	杉山 藤子	農業を継続する為、機器導入で、各自の距離を保ち、感染を防ぐ。
兵庫県	淡路島ぐるめ屋株式会社 代表取締役 三谷 久美子	コロナ感染予防と販路拡大、売り上げ向上への取り組み
兵庫県	石原 教成	スマホに特化したWeb購入サイト新設による販路開拓と顧客確保
兵庫県	三木 勝彦	花壇苗露地栽培ベンチ設置による、作業導線の改善
兵庫県	株式会社 たかみくらファーム 代表取締役 石田 重徳	コロナに勝つ！生産力アップ、売上げアッププロジェクト
兵庫県	廣本 學	省コスト田植機導入による作業効率化で感染リスクを抑制する事業
兵庫県	株式会社 三大 代表取締役 吉井 忠大	ドローン技術を採用入れた新たな生産体制の構築
兵庫県	大田 浩誉	機械導入による省力化と接触機会の削減